

Ⅳ 記述回答

▽その他の回答

問 16 健康の状態をイメージするとき、重要だと思うこと			
心の健康(生きがい)がある	女性	30 代	浅間
家族と楽しく生活できること	男性	40 代	浅間
誰かと話す機会が十分にあること	男性	40 代	浅間
予防の意識・知識	男性	40 代	浅間
便通が良いこと	女性	40 代	浅間
疾患があっても、良好な状態を保つことができ、うまく付き合えること	女性	40 代	浅間
心と身体のバランスが取れているのを意識できることが重要だと思います。他者への思いやりが欠けていると感じられる時には身体もどこか悪い気がします	男性	50 代	浅間
バランスの良い食事。自分の体に合った運動をするように意識すること	女性	50 代	浅間
特別なことはなく、年齢に応じた老い方が良い	男性	60～64 歳	浅間
人、外部との接点	男性	65～69 歳	浅間
自分に合う、かかりつけ医を見つけること	男性	65～69 歳	浅間
脳(頭)を使うこと(趣味、スポーツ、資格取得)	男性	65～69 歳	浅間
趣味や仲間づくり	女性	65～69 歳	浅間
物事の良悪が分かる	男性	70～74 歳	浅間
日常的に自然を感じられる環境の中で暮らせること。家庭は家と庭で成り立つ。庭の重要性	女性	70～74 歳	浅間
子や孫達、家族が健康で幸福であること	女性	70～74 歳	浅間
コミュニティへの所属等、人とのつながりを持つこと	男性	20 代	野沢
人とのつながりが多いこと	女性	50 代	野沢
人間関係が良好。好きなことがある。出かけたところがある。一緒に行ける人がいる	女性	70～74 歳	野沢
やりたいと思うことに見合う体力があれば、やりたいことを行い、気持ちが満たされると思う	女性	75 歳以上	野沢
自分一人で抱え込まないで、医者や家族に相談できる	男性	20 代	中込
身近に相談できる人がいる	女性	30 代	中込
困ったり、悩んだりしたときに、気軽に相談できる環境がある	女性	30 代	中込
交友関係や学びの場	男性	50 代	中込
人との交流がある	男性	65～69 歳	中込
自分が健康体であることはもちろん、それと同時に他者(家族をはじめ社会的な要素)への良い働きかけ	女性	65～69 歳	中込
早寝早起き	女性	75 歳以上	中込
病気やケガをしたとき、金銭面で病院へ行くのをためらわないこと	女性	20 代	東
心に余裕がある。毎日快便なこと。薬の服用が不要であること	女性	40 代	東
自己肯定感。自ら適切に意思決定できること。自分ルール(信念)があること	女性	40 代	東
若い人達と気軽に触れ合える	男性	60～64 歳	東
高齢になってくると体力が落ちてくるが、なるべく維持していきたい	女性	65～69 歳	東

目的や目指す姿のために努力できること。精神的健康	女性	20 代	臼田
生活費に困らないこと	女性	50 代	臼田
話し相手がいること	女性	70～74 歳	臼田
地域の人達と交流があること	女性	75 歳以上	臼田
お金にも少しゆとりがほしい。気持ちも大きく持てる	女性	70～74 歳	浅科
話を聞いてくれる人がいるかどうか	女性	20 代	望月
全てにおいて重要ではあるが、現実には難しいと思います	女性	40 代	望月
健康について、相談できる家族や友達がいること	女性	60～64 歳	望月

問 20 幸福感を判断するとき、重要だと思うこと			
趣味や価値観を共有できる仲間がいる(悩みを話せる仲間がいる)	女性	30 代	浅間
平和であること。未来・将来に不安を感じないこと	女性	40 代	浅間
(日本人に限らず)周りに子ども達がたくさんいてくれることが重要だと思います。ひいては、毎年若年人口が増加していくことが幸せに思います	男性	50 代	浅間
生活環境が整う場所があること	男性	60～64 歳	浅間
自分のやりたいことが日々できることが大切である	男性	60～64 歳	浅間
信教の自由(日本キリスト財団岩村田協会信者)	男性	65～69 歳	浅間
自然環境に恵まれていること	男性	65～69 歳	浅間
社会貢献はあくまでも一人ではなく、複数の人とかがかわると幸福感が倍増	女性	70～74 歳	浅間
他者の役に立つ働きが自分の幸福感につながる(ボランティアなど)	女性	75 歳以上	浅間
自分を愛すること	男性	20 代	野沢
他人と比較するのではなく、自分なりの価値観を持つこと	女性	70～74 歳	野沢
子どもら子孫が安全で安心な暮らしができ、程よい距離にいてくれること	男性	50 代	中込
「足るを知る」の精神が大事だと思う	女性	65～69 歳	中込
生活環境が大切	女性	75 歳以上	中込
自他の境界線や領域への意識があり、守れる環境であること	女性	40 代	東
ある程度のストレスは重要だと思うが、心や身体まで影響するようなストレスは避けたい	女性	65～69 歳	東
悩みなど話せる友がいること	女性	50 代	臼田
友だちと笑える日をつくっている	女性	70～74 歳	臼田
お金に余裕があること	女性	60～64 歳	浅科
Dの質問同様、重要ではあるが全てにおいてこれには当てはまらない	女性	40 代	望月
話し合える友達がいること	女性	60～64 歳	望月

問 22 佐久市の将来について、ご意見、ご提案、ご要望等がございましたら ご自由にお書きください

▽教育・文化

高校教師の生徒に対する態度が少し酷い。分からない問題や質問に答えられないと「なぜ分からないの?」と言ってくる。質問に答えられなかったり、間違えたりしただけで成績を下げるのは少し酷い気がする	男性	10 代	浅間
御代田の小学校のように給食費も無料にしてほしい(子どもが多いと負担が大きいので、無料化になれば子どもも増えるかもしれないし、とても住みやすい環境になります。是非、そうなってほしいです)	男性	30 代	浅間
佐久市在住3年目の3歳の子どもの父親です。市には特に子育て・教育支援にもっと力を入れてもらいたいと思っています。 もっと市が主導権を持ち、公立私立問わず情報収集や共有、発信をしてもらいたいです。一時預かり保育を相談した際に、「保育園に直接問い合わせ下さい」との窓口対応だったので、そのように思いました。また、浅間地区の人口増に伴う小中学校整備も、いささか後手に回っている印象で不安です。高校・大学については、正直、佐久市内で通わせたいと思える学校がなく、子どもがもう少し大きくなったら住み続けるかどうか迷います。教育の質向上、学校誘致にも力を入れてもらいたいです	男性	30 代	浅間
文化施設が少ないので、もう少し考えてほしいと思う	女性	40 代	浅間
スポーツ人材の育成	女性	40 代	浅間
学校教育について一話せる英語教育が必要。留学支援	男性	50 代	浅間
・学校の理科室にクーラーが設置されていない ・佐久市のCRTテスト(小学校)が国・算・理で行われていて、理科専科の先生に負担がかかっている。不快な思いをしている	男性	50 代	浅間
幼児から年配者まで安心して暮らせるまちづくりを期待します。北高・南高の統合、市内小中学校の環境整備、市立美術館、図書館の拡充など、子育てしやすい(教育面でメリットのある)佐久市になることを願います	男性	50 代	浅間
・県立高校の署名一地域に残る人を育てることは重要と思う。具体的には地元佐久市県立高校の署名にはもっと協力すべきと思う。詳しくは各県立高校職場代表(分会長)に問い合わせしてほしい ・佐久市の会館一箱物をつくっても中身を育てることをしていない。例えば、佐久市は創造館での文化祭を育てている。こうした活動は大切にしてほしい。また、キッズサーキットも全国劇団や文化団体が注目している。諦めずに文化的活動を育ててほしい	男性	65～69 歳	浅間
佐久平駅周辺に2000人くらい収容できる文化施設	男性	70～74 歳	浅間
佐久総合運動公園の活用、拡大を要望する。プロ野球、高校野球、プロサッカー、全日本陸上等の大会誘致(各運動場は公式大会ができるレベルに改造する)	男性	70～74 歳	浅間
佐久平駅近くに文化ホールができなかったことで、佐久市への移住をやめた知人が大勢います。運動系ばかりに力を入れていると、文化度は下がり、移住者は減ると思います。子ども達に(遠出ができない貧しい子どもほど)、生の芸術に触れられる文化ホール建設をお願いしたい。佐久市の将来に禍根を残さないように	女性	75 歳以上	浅間

10万人都市が安定するために、少子化対策と共に魅力ある大学、企業の誘致が重要である。若者を都会の大学に送り出すばかりではもったいない。有名大学の学部キャンパスを佐久に誘致し、自然を売りに学園都市佐久、研究者が集まれる国際学会会議場など、佐久大学を中心とした魅力ある文化都市を目指してほしい。ドクターなども外科を希望する学生が激減している実態をふまえて、佐久の医師会の協力を得て、学校教育の中で「命の授業」などを是非実現してほしい。人づくりを第一に優先していただきたい	女性	75 歳以上	浅間
テレビで見るような大きな市民プール(ウォータースライダーや波の出るプール)	女性	30 代	野沢
佐久市は広域です。佐久平地域が発展してばかりで、市街地以外の場所は今後どうなるのか。子どもが増えない理由の一つではないでしょうか。浅間小学校の追加工事は無駄ではないでしょうか。人が市街地に多いのであれば、分散して学区を改善することは可能と思われます。佐久市内の小・中学校の児童分散化をすることが、これからの佐久市発展に必要と考えます。足りないからつくるではなく、足りないからどうするかを考え、無駄ではない佐久市づくりをお願いします。高齢化社会がますます進みます。対策をもっと期待していますし、協力します。10万人の市です。10万人の意見を反映していただきたいです	男性	40 代	野沢
不登校対策が遅れている。学校に行くことが辛い子どもの居場所、多様な学びを保障する場所が佐久市は少ない。各々の子どもに合ったところを選択する余地がなく、既存の中間教室等に適応できなければ行くところなくなる。また、福祉・教育関係の職員の中には、文科省が何年も前に出した指針を理解しておらず、未だに学校への登校ありきの考え方を押し付けてくる人がいる。もう少し、当事者家族の意見や状況を拾い上げる機会を設け、行政が実情を把握した上で支援をしてほしい。福祉・教育にまたがるケースについては縦割りで管轄のところしか対応してもらえず、対応を押し付け合っていることがあるので対象者の利益を第一に考え、連携して対応してほしい	男性	40 代	野沢
問8①「幼児教育」－(例)私立幼稚園の運営に対しての補助→保育園等も補助してほしい	女性	70～74 歳	野沢
佐久市にUターンして18年になります。こちらに引っ越して来て間もなく、市の主催で天来記念館での入門講座が行われていることを知り、早速入会しました。入門講座は東京から素晴らしい先生をお招きしており、講座内容も充実していて、東京で少しばかり書を学んできた者にとりましては、本当に嬉しく有難い学びの場でした(東京の書の仲間にも羨ましがられました)。さすが、天来生誕の地と佐久市が誇れる企画と思います。これからも、天来記念館の精神を大切に、書の学びの場として、文化・芸術活動の促進をお願いします	女性	75 歳以上	野沢
パートナーシップ、ファミリーシップ制度を導入すべき。議題にあがっていて、なお且つそれが進んでいるのかどうか	女性	30 代	中込
いじめ等一法的な部分は残すのですが、学校、職場、コロナ、社会的立場諸々で、加害される人間よりも被害者の方が社会に名前情報が発出されやすいのはおかしいと思います。極端に言えば、マイナンバーを使い、善悪をポイント制にして、いじめなどした加害者にはマイナスポイントを登録していけば、将来の犯罪やパワハラが減り、安全で健全な社会になると思います	男性	50 代	中込
公園・運動施設の充実	男性	50 代	中込
中学校により、授業進度に大きな差があるのはおかしいと思います(中込中の理科の進度は遅いと思います)	男性	50 代	中込
問8⑨「男女共同参画社会」－女性は〇〇、男性は〇〇という言葉がなくなることが重要	女性	50 代	中込

少子化のご時世。子どもが成人したので言えますが食は命。食で健康にも不健康にもなります。佐久市はあまり子どもにお金をかけていません。給食も他町村に比べるとかなり酷い。市長も給食を召し上がり Twitter にあげてみたらどうでしょう。小海、小諸の給食を召し上がってみれば、佐久市の給食の酷さが分かんと思います。子どもは宝。宝の命を大事にしてほしいです。同じ給食費なのに差が出るのはどうしてでしょうか。子ども達に美味しい給食をお願いします。自分達を大切に育ててくれた市町村なら、子ども達は一旦県外に出ても帰ってきたくなるのではないのでしょうか。子ども達は自分達がどのくらい大切にされているかしっかり見えています。感じています	女性	50 代	中込
コミュニティの場、気軽に参加できるスクールやお稽古事を広めてほしい。張りにもストレス解消にもつながり、仲間づくりにも役立つ	女性	60～64 歳	中込
働き盛りの年代を夢中になって過ごしてきました。仕事・子育て・家庭づくり、社会との協調、身内との義理や交流など。本当に泣いたこともたくさんありました。どんな時でも自分の強さを信じて前向きに頑張ってきました。そして今、この歳になって思うことは、やはり老後の不安です。生まれてくる子どもが少ないとのこと。とても不安です。子どもは宝だとよく言います。酷い虐待もあるようですが、教育・学習(勉強ばかりではない)の場をたくさん持ち、様々な世代間との学びや交流の中で、「人間の一生とは」の信念のようなものが良い若い世代をつくり出していく佐久市が形成されていけたら良いなと思っています	女性	65～69 歳	中込
平和に生活できることが、とても大事だと思います。子ども達が平和に暮らしていけるように平和教育に力を入れてほしいと思っています。広島・長崎・沖縄の子ども達には平和教育が根付いているように感じています	女性	70～74 歳	中込
不登校の小学生に農作業の手伝いをさせる(何かしらの面白さや楽しさを持たせるため)	男性	75 歳以上	中込
運動施設(スポーツジムなど)の充実	女性	50 代	東
スマホやPCといった情報通信機器の使い方が苦手な年齢なので、街中で手軽に学べる仕組みがほしい(もちろん年齢に拘らず)	男性	60～64 歳	東
駒場公園のプールが老朽化しているので近代化してほしい(プールの塗装が剥げていたり、水流が強すぎる箇所があったり設備が古い)	男性	40 代	臼田
・若い世代への郷土料理など、伝統文化を楽しく自然につなげていけるような取り組みがあったら参加したいです(佐久鯉の料理教室やフナの甘露煮の作り方など)。平日は仕事があるので土日にそういった活動をしてもらいたいです ・働く女性のサポート(心、スキル、子育ての両立、家事の軽減など)を積極的に考えてほしいです ・子ども達の力を伸ばすような取り組みがあると自分の親としての悩みが少し軽くなると思います(学習面、スポーツ面、進路相談など) ・臼田には歴史を感じる史跡がいくつもあります。手入れをすると尚良いと思います	女性	40 代	臼田
次世代の子ども達(大人も含め)に日本の歴史をしっかり学ぶ機会をつくり、日本人としての誇りと自信を持ち生きてほしい。「幸せ」と思えるような心の教育	女性	50 代	臼田
問8②「学校教育」ー学校給食の民営化反対	男性	60～64 歳	臼田
高校までは全ての経費(学費・給食・医療)を無料にする	男性	65～69 歳	臼田
小学生児童の給食費、完全無料化	男性	65～69 歳	臼田

・不登校の子どもが増加していることについて－学校以外での学習の場があまりありません。誰もがいつでも利用できる場所を多く設置していただきたいです ・引きこもりを少なくするための方法を重要と考え、一人でも救えたらと強く願っています ・保育園のあり方について－0才～3才未満の入園児が多くなっています。誰でも預かってもらえることは良いことですし、無料なら預けるのには最高です。だからといって少子化が防げるとは限りません。親の考え方を変えることも重要かと思います	女性	75 歳以上	臼田
中学までの義務教育の充実(一人ひとりに寄り添った対応)	男性	50 代	浅科
浅間小以外の少子化による人数問題	男性	65～69 歳	浅科
小中学生のICT教育者の増員(情報免許者、幅広く社会人可)	男性	10 代	望月
学生時代、いじめられていた時、当時の担任は見て見ぬふりでした。教師として中立の立場でいなければならないはずの担任は、時に加害者の味方になる時がありました。私は今まで出会ってきた人の中で、その担任が一番嫌いです。そのような教師により、学校に行きづらくなる人は他にもいると思うので、何か対策を立てて、そのような教師がいない、子どもにとって過ごしやすい環境や市をつくってほしいです	女性	20 代	望月
バスケットをつくってほしい	男性	40 代	望月
佐久市は交通の便の良く環境的に恵まれていると感じます。県民性なのか、少し消極的な部分が見られるので、積極的にコミュニケーションを取れる教育もするべきだと感じます	男性	20 代	-

▽土地利用・都市基盤

佐久市で生まれ育った身として、近年の急激な街並みの変わりように、少し寂しさを感じることがあります。広大な田んぼや畑が少なくなっていることに、仕方がない気持ちもありますが、自然の保全と都市開発を上手く両立させ、より住みやすい綺麗な街にしていってほしいと思っています	男性	20 代	浅間
自動運転による地域公共交通実証調査事業への参画等を検討いただきたいです。自動走行の路線バスの整備をし、若年・高齢層に利便性のある交通網を提供することは急務だと思います。日本全国の地方都市や過疎地域の課題だとは思いますが、佐久市がこの課題を解決する先駆けの自治体になることを期待します。昨年、首都圏から移住していますが、佐久市はとても住みよい街だと思います(車を所有している場合において)。だからこそ、自動走行のバスを導入し誰もが住みよい街になれば、対外的にもアピールできと思います	男性	20 代	浅間
空き家を廃屋にしないよう、積極的に活かしてほしい(自分達もそうですが、古くても良いから、一軒家に住みたい人は多い。浅科等、空き家と思われる建物が多いのに、朽ちていて住めない状態になっているのはもったいない。もっと行政に関与してもらいたい)	女性	30 代	浅間
中部横断自動車道―八千穂～山梨間の早期開通	男性	40 代	浅間
佐久平駅周辺だけ賑やかになっていくことを目指しているような気がしてなりません。市街地から少し離れると途端に暮らしにくくなると思います。市街地にあっても、「昔はもっと賑やかだった」と聞きます。佐久平の開発に偏った結果と感じます	女性	40 代	浅間
高校への通学手段が少ないので、高校を経由するバスコースが充実すると良いなと思います。特に野沢北方面	女性	50 代	浅間
佐久市中心部に居住していないため、公共交通機関の更なる充実を希望します(特に交通弱者に対してのデマンドタクシーなどの交通網の充実)	男性	60～64 歳	浅間
新しい道路は良いが、市内の多くの道路は、特に歩道がベビーカーや老人車等に優しくない。凸凹で悪路というしかない。散歩するにもつまづくことがあるので整備をお願いしたい。これからの佐久市は田舎であっても、人々が集まってくる都市になっていくと思うので、未来のために今から進めてほしい	男性	60～64 歳	浅間
③「公共施設」―(例) 東会館→調べても不明	男性	65～69 歳	浅間
佐久平駅周辺の一極集中の開発はいかがなものか。人口増はこの近辺に集中しており、他地域は限界集落になりつつある	男性	65～69 歳	浅間
空き家を解体し、片付けたくても解体料が高くできない。半額くらい補助していただけたらと思います	女性	65～69 歳	浅間
③「公共施設」―管理者の不満を数回耳にした	女性	65～69 歳	浅間
公共交通(特に高齢者用)のあり方。現行のデマンドタクシーの施策は良いのか。高齢のみの家族の使い勝手が良い公共交通を構築してほしい	男性	70～74 歳	浅間

地域開発により、市の財政力を上げることに最も力を注いでいる現状だと思われま。今回の南イオンの開発にはいささか反論したいと思います。 この佐久平は企業進出が目覚ましく、それにより当該地への移住が急増。豊かだった田園風景は全く姿を消してしまいました。最近の気象現象をどうお考えですか。少なくとも貯水能力を持った広大な土地がコンクリート化され、今回の他地域で起こった大水害事故。農業経営は後継ぎがなく高齢化で土地を手放すしかないのだとしたら、行政の出番なのではないでしょうか。これだけの企業が進出していたら、そこに農家出身の従業員は数多く勤めているはずで。会社と農家を結び付け、社員を農家に派遣する手法は取れないでしょうか。休日には、社員の家族達も農業体験が楽しめたら、健全な住民育成になるのではと思っています	女性	70～74 歳	浅間
私が住んでいる高瀬地区には、スーパーなどがなく不便です。どこへ行くにも車が不可欠です。人が集まる公園、施設なし。だんだん増えるのは空き家です。どちらを向いても空き家ばかり。若い人達は便利な地区に家を購入して引越し、空き家と高齢者世帯が増えるばかり。便利な地区に住んでいる人達は「佐久市の陸の孤島」と言っているそうです。これからのことを考えると、自分自身も不安になります。せめてスーパーができればと思います。今は横和のコンビニか猿久保のスーパーが一番近間です。これでは不便になるばかり。もっと日々の生活に目を向けてほしいです	女性	70～74 歳	浅間
・東京への通勤圏内にあるので、佐久平駅周辺の開発を進め収入を増やす ・車の運転ができなくなった高齢者のための施策を考えてほしい	男性	75 歳以上	浅間
公共交通機関がもっと充実すると良いと思います(高齢者の交通事故減少のため)	女性	75 歳以上	浅間
佐久から松本へ行く自動車専用道路をつくってほしい	女性	75 歳以上	浅間
市民税が高すぎる割に何の恩恵もない。道路の穴や劣化が目立つ。車がないと生活できないのに、道路が悪いと困る	女性	30 代	野沢
お年寄りや移動手段の充実が一番の課題だと思います	女性	30 代	野沢
デマンドタクシーについてー市内に住む高齢の両親がお世話になっています。とても助かっているようです。利用者が少なく、廃止になることがないよう、利用者を増やしていくPRをしてもらいたいです	女性	50 代	野沢
結婚で佐久市に移りました。10年以上になりますが、自然に恵まれ、温かい人柄の方も多く、とても住みやすい街だと思っています。これから高齢になり、車が運転できなくなった時、不便になりそうです。高齢者に住みやすいまちづくりをお願いします	女性	50 代	野沢
道路を走っていると、雑草が腰丈まで伸びていたり、道路に枝が出ていたりして対向車が見えないようなところもあります。担当が市なのか県なのか分からない場所も多々あります。区長会などの折に、地区の雑草が多く景観が悪い場所(危険な場所)など調査し、改善していただけないでしょうか	女性	60～64 歳	野沢
高齢者が多く、空き家や商店街のシャッターが下りているところが多く見られます。再利用はできないものでしょうか	男性	75 歳以上	野沢
・現在は車の運転が可能ですが、高齢になり運転ができなくなったときの不安がよぎる ・当地区を見渡せば、高齢化のため手入れができなくなった空き家が多く見られます	男性	75 歳以上	野沢

家に居てあまり外を出歩かないお年寄りの方が、気軽に立ち寄れる場所が増えていかないと、寂しい街並は変わらないと思う。そこに力を入れてほしい。私は心の病氣と向き合っているのですが、私の他にもそういう方の気分が少しでも上がるようなカラフルな建物があると良いなと思います。子どもや若者が興味を持ってくれそうな建物も必要です	男性	20 代	中込
佐久平駅周辺の開発等の偏向について－その他の地域の新たな開発はもちろんのことだが、先ず道路の補修から(例えば国道147号線→国・県への働きかけ)、地域格差が出ないようにしてほしい。年度末予算の消化と思われるような偏った地域や本当に必要なのかという一部の場所のみの工事は絶対にやめてほしい。除雪の地域にも偏向がないようにしてほしい	女性	30 代	中込
歩道の整備をしてほしい	女性	40 代	中込
佐久平周辺－大規模な住宅団地、マンション、商業施設の集積化により、今まで以上に道路が混んでしまい、冬場の降雪が心配です	男性	50 代	中込
公共の移動手段を考えてほしい(高齢化に対するインフラ整備)	男性	50 代	中込
高齢になり自分で車を運転するのは怖くなるので、バスなどの公共交通機関の充実をしてほしい	男性	50 代	中込
・中部横断自動車道の早期開通。小海から清里まで道が狭く、何かあると交通がストップしてしまいます ・国道以外の歩道の整備。県道の歩道と街路樹が植えばなしで視界不良です。道路にまで木が伸びています	女性	50 代	中込
バスが少なくなり、オンデマンドタクシーができましたが、年寄りには使いづらいのではないのでしょうか。活用の方法をもう少し簡単にしてはどうでしょうか	男性	60～64 歳	中込
新幹線駅のある佐久市は年々栄え、賑わいのある市になってきました。医療機関も多く、年々年を重ねる私達にとって本当に住みやすい場所であると感じています。また、近い将来、車の運転ができなくなった時のことを考えると、とても不安です。高齢化と共に生じる問題は増えること間違いなしです。今のよう大好きな佐久でありますように願っています	女性	65～69 歳	中込
デマンドタクシーを年齢制限なしで利用できる方法はないか	女性	65～69 歳	中込
・城山～常和地域→山間部開発。今のアベニューシティ4倍の規模。アベニューシティを中心に開発する。山部は畑付きで里部は田んぼ付き ・平賀地区の田んぼ部→宅地開発(畑とセットにした住宅開発)	男性	70～74 歳	中込
中込原に高速バスターミナル(日本中央高速バスターミナル)。全国の高速バスが立ち寄るバスターミナル街。日本の中心の街になるように願う	男性	70～74 歳	中込
佐久平ばかりの開発に疑問を抱いています(他地域の衰退や佐久平周辺の混雑など)	女性	30 代	東
両親も佐久市内に住んでいます。食品、買い物、医療機関への通院等のため車の運転をしています、高齢のため大変心配です。高齢者が免許返納をしても、買い物や通院等がスムーズにできるような公共交通手段のシステムづくりを、今後更に進めてほしいです	男性	50 代	東
公共施設については、将来性を考慮し、しっかりと計画を立て推進していただきたい	女性	50 代	東
バスの路線拡充などで公共交通機関を手厚くしてほしい	男性	40 代	臼田
佐久平周辺地域の発展は素晴らしいと思いますが、佐久市郊外(私は臼田地区)に住んでいると不便さを感じる事が多々あります。中心地の発展ばかりに目を向けず、郊外の人達も住みやすい佐久市になってほしいと思います	女性	40 代	臼田

空き家が多く、昔から清水が湧き出ている近くの家も廃墟になり見るも無残です。更地にし、ちょっとした憩いの場所にしていただけたらと、いつも思っています	女性	70～74 歳	臼田
市営住宅（一戸建て）がもっとあれば良いと思います（浅科・望月・臼田地域にもう少しあっても良いと思います）。ご年配の方や若い方、子ども達が安心して住める佐久市であってほしいと思います	女性	75 歳以上	臼田
来春、小学校が統合されるということで、近くの田口小学校がなくなるとのことです。寂しいです。一部でも残すことを考えられているのでしょうか。歩いて行け利用できる場所（小さな図書館、展示スペース、スポーツ施設）、子どもから老人まで集まり、語り合える場所が田口にほしいです	女性	75 歳以上	臼田
近所で通りづらい道が多くあります（空き家が原因など）。今を保つのではなく、便利にする工夫をしてほしい。支所の役割として、地域に根付いた身近に感じられる仕事をお願いします	女性	40 代	浅科
・公共交通機関が少なく、高校への通学が親の負担となることが多いので、バス増便（登下校時間）を考えてほしい ・過度の開発をせず、自然が近くにある今の状態を維持しつつ、利便性をあげてほしい。現在、高齢者も自動車を使わなければならないので、公共交通機関について考えてほしい	男性	50 代	浅科
放棄農地など管理をしていない地主に対して、市がもう少し関与し、農地を大事にしてほしい	男性	70～74 歳	浅科
全体に市街地の整備開発、施設建設等は行政のアピール感だけが際立っている。一方で地域整備に関し、市街地や郊外の格差が広がっている。特に郊外の道路整備（農道・林道含む）、付帯する水路等の整備が全く進まない。全体を見た行政計画を願いたい	男性	70～74 歳	浅科
・生活道路の改良整備 ・地方交通の充実（土日を含む。デマンドは改良）	男性	10 代	望月
市街地以外の地区のインフラ整備、交通機関の見直し	男性	20 代	望月
佐久市に期待することは交通手段の拡張と活性化です。私の住んでいる望月はバスも乏しく、電車も通っていないので、電車を開通してほしいです。佐久市に限ったことではないですが、高齢者が免許返納したくてもできない環境を改善してほしいです	女性	20 代	望月
望月は住むのに不便。車がないとどこにも行けないので電車がほしい	男性	40 代	望月
市民参加型の施設をもっと増やしてほしい	女性	50 代	望月
外出する際は必ず車が必要です。デマンドタクシーなども工夫されているようですが、高齢になり運転ができなくなった時の交通手段など不安です	女性	50 代	望月

・公共施設マネジメント計画についても、どうもエビデンスがないように感じてなりません。楽観的な見方をすれば良いというものではありませんが、あまりにも悲観的な数字を並べて困ったような顔をされれば住民はそうかと言わざるを得ません。むしろそういう作戦で住民負担や事業者負担を増やしているに違いないと勘ぐらずにはいられません。公共施設についていえば、新たな無駄と思える施設を次々と建設しておきながら、それまでもいたずらにつくってきた公共施設は古くなったから、不要になったから、人口が少なくなったから、財政負担が大きくなったから市は管理しない。それは市側からすれば真っ当かもしれませんが、住民にとっては理解しがたい理由であり、責任転嫁、責任放棄にはかならないのではないのでしょうか ・道路や河川のメンテナンス予算を充実。車両保有数の減少、人口減少が止められない中、新たな道路建設や改良を行うのではなく、現状ある道路の路面整備、排水溝の整備、路肩の整備、立ち木伐採を含めた整備により、環境を整えることの方が住みやすさという点では重要ではないのでしょうか。河川整備にしても同様です	男性	60～64 歳	望月
山村地区の空き家対策をしてほしい	女性	60～64 歳	望月
駅近くはとても発展しているが、少し中へ入るとバスの本数は少ないし、お店もないし、とても不便を感じます。車を運転できないとどこにも行けず不満だらけです。デマンドタクシーは予約が取れないし、不便さを感じます。まだ、乗り合いバスの方が便利でした	女性	70～74 歳	望月
中心から離れた集落の活性化ー空き家の活用、遊休地の活用を考えてほしいです	女性	75 歳以上	望月

▽経済・産業

東京へのアクセスも良いところだと思うので、佐久で働ける企業(大企業)があれば良いと思う	女性	20 代	浅間
佐久市は住みよく暮らしやすい街だと思います。大学で県外に出て改めて地元の良さを実感しました。しかし、一つだけ気になることがあります。それは商業施設のセンスのなさです。無印良品、LOFT、IKEA、Costco などのテナントが佐久に入れば、もっと外から佐久にくる人も増えると思いますし、佐久市民も佐久で買い物をする機会が増えると思います。若年層が「やっぱり佐久がいいな」と思えるように、これからより良くなればいいと思います。私も自分ができる範囲で地元をより良くできるよう日々努めます	女性	20 代	浅間
フォレストモールやフレスポ佐久など、佐久市を活性化させるのはとても良いと思います。ただ、デザイン(外観)がダサかったり(JA)、入っているお店も一度行ったらもういいかなと思うような感じです。「無印良品などあったらいいね」と周りとも話しています。こういったアンケートがあるなら、どんなお店がほしいか、どんな佐久市にしてほしいかなど反映してほしいと思います(特に若い人達は働いているので、意見などを発信する機会も限られていますので)。微妙なお店や施設をつくっても、魅力的な佐久市にはならないと思います(住みやすさも大事ですが)	男性	30 代	浅間
・市には特に産業振興にもっと力を入れてもらいたいと思っています。もっと魅力ある企業を誘致できないでしょうか。新しくできる浅間地区の商業施設がCostco でなく、カインズ、Aコープなのが残念です ・市の名物も佐久鯉、バルーンくらいでいまいちパツとしません。せめて、それらの名物をふるさと納税の返礼品に加えて、佐久特産品の詰め合わせ(鯉、そば、安養寺味噌、プルーン、地酒等)、5/5のバルーンフェスティバルの際のバルーンへの搭乗体験などを加えると良いと思います。正直、今の佐久市は「軽井沢の近くの地価の安い住宅街」くらいの位置づけだと思います。だからこそ、家賃は安くても良いのですが、観光客はいまいちで、わざわざ訪れる場所ではないように思います。市にはもっと魅力あるまちづくりを進めてほしいです	男性	30 代	浅間
・もっと自転車で走りやすい道を整備したり、旧中山道を整備したり、環境を活かしつつ、住みやすさや観光のしやすさを向上させる施策を行ってほしい ・キャンプ場を増やしてほしい	女性	30 代	浅間
佐久平の開発されている地域はこれから楽しみだが、他地域から「ここを目的地に行こう」というようなお店や施設も誘致した方が良いと思う	女性	30 代	浅間
ごく一部に店や人が集中していて、少し外れると不便な場所になっている。もっと人が分散できるよう、お店も(大型ショッピングモールなど)、佐久のいろいろな場所にあれば良いと思う	女性	40 代	浅間
・ひとつ大きな観光スポットをつくる(ドームや水族館、遊園地など) ・ひとつ大きな花火大会やお祭りをつくる ・大型ショッピングモール(室内大型街)があると、とにかく寒い地域なので有難い。その中に、図書館や支所、子どもの遊べる場所、子育て、老人の相談場所などを設置してほしい	女性	40 代	浅間
岩田村商店街の活性化	男性	50 代	浅間
産業を発展させる交通機関と、人を集める産業に力を入れ、市の財源を持たないと豊かな環境はつけれない	男性	60～64 歳	浅間

若者、高齢者の雇用を企業等に積極的に進めてほしい。多くの地元在住者を大切にしてください	男性	60～64 歳	浅間
物価高騰ーガソリンなどの価格が高騰中。国はガソリン税＋旧復興税＋消費税と三重にガソリン購入者に課税している。これは憲法違反と指摘する政治家もいる。せめて、佐久市はガソリンを適正な価格にして、全国に税の適正化を呼びかけてほしい	男性	65～69 歳	浅間
若者が仕事に就ける状況を叶えつつ、自然も残し、生活に生きがいがある市になってほしい。農業は現在ほとんど高齢者が就労していることが多くみられる。しかし、世界の穀物の輸入が途絶えることや、地球温暖化などにより生産ができなくなることも起こる可能性もある。やはり、農業などにも若者が仕事として安定した収入を得られるようにすることが大切である	女性	65～69 歳	浅間
日本に2つだけの五稜郭をもっとPRしてほしい。山の上まで車で行ける展望台を。桜がとても美しいのに残念です	女性	65～69 歳	浅間
問10④「商業・サービス業」ー大型店優先の印象が強い	女性	75 歳以上	浅間
当たり前のことですが、私は経済活性化が重要だと考えています。実現するためには、若い世代を中心とした全ての人々が楽しめる商業施設の建設、子育て支援の充実が鍵となると思います。私は昨年まで佐久長聖におり、県外の友達と一緒にいる機会がたくさんありました。その友達がいつも言っていたのは、「佐久は遊べるところがない。特徴のない街だ」です。他高校の地方出身の人でさえ、そのように言っていました。これは大問題です。なぜなら、経営の基礎として、自らが確固たる自信を持つておすすめできるものを一つ持つことが、会社の命運を分けるからです。これは市町村においても同じです。中高時代は、佐久市に遊べるところがないので、上田や高崎に行っていました。とても、もったいないです。せっかくの消費を活性化させるチャンスを捨てています。確かに、佐久市にはプールや図書館、運動場があります。しかし、前者は利便性が悪く、後者はニーズに答えられていないことから衰退しています。だからこそ、飲食やアミューズメント、地域交流の場をひとつにつくることが重要です。そして、兵庫県明石市のような子育て支援をすることが佐久市の未来を明るくすると考えます	女性	10 代	野沢
少子高齢化と人口流出に歯止めをかけることが必要。若者から見て、佐久市と東京・名古屋・大阪はどう違うのか ・人と人のつながることのできるカフェやアミューズメント施設の数が少ない ・歩いて散策できる地域が少ない ・地元の会社に就職しても給料が少ない コロナ禍で我々が人との交流をどれだけ求めていたかが分かったはずです。佐久市は自慢の自然景観を守りつつ、東京等大都市の利便性を手本にすべきだと考えます	男性	20 代	野沢
佐久市内にスーパー以外にも様々な商業施設をつくってほしい(CDショップ)	女性	20 代	野沢
・イオンは店舗数も少ないし、充実していない気がする。もっと他県のイオンを参考にした方がよい。佐久は若い人向けの服屋がない。IKEAやCostcoなどの商業施設がある程度あると、買い物目当てで佐久を訪れる人も増えると思う ・観光できる場所がない。佐久でお薦めスポットとはと聞かれても答えることができない ・商店街が現代っぽくなり、活気に溢れてくれば良いと思う ・働く場所を充実してほしい。Uターンしたくても働く場所を見つけるのに苦労するのかなと思う	女性	30 代	野沢

夫と会社経営をしています。ここ数年、人手不足に悩んでいます。採用してもすぐ辞めてしまったり、正社員よりパート・アルバイトを希望し、働く意欲がない若者が多かったり。雇用条件を見直したりしていますが、なかなか上手いきません。職安にも求人募集していますが全く期待できません(求人募集にもお金がかかる)。そこで、佐久市はIターン、Uターンを増やそうと力を入れているのであれば、就職を斡旋することも力を入れてほしいです。空き家バンクだけでなく、雇用する側と仕事を探している側の仲介をしてもらえれば、佐久市の企業で働きたい人も増えるかもしれません。また、地元の物産品を取り扱うお店やPR力が低いです。特に佐久市の企業がつくっている商品だけを取り扱うお店がひとつでもあれば嬉しいし、市役所の方でネット販売をしても良いかと思います。佐久市の人口増加、経済発展に期待したいです	女性	30 代	野沢
他県からのお店の出店を多く受け入れてほしい	男性	40 代	野沢
佐久市への要望はたくさんあると思いますが、先ず人口増を図ることが重要だと思います。産業の開発もしくは外部からの導入等で、若年層の人口を増やし、都市部からの移住者希望が増えるくらいに活発になれば、未来が明るくなると思います	男性	75 歳以上	野沢
私が仕事に向いている、いないにかかわらず良い時代を過ごせました。しかし、今の若者は大変な思いをしている人が大勢います。何とかしてもらいたいです	女性	75 歳以上	野沢
餃子の王将が佐久にできてほしい	男性	20 代	中込
スイーツの街、ラーメン屋が多いなど若者を誘致しやすい点はたくさんあると思います	男性	20 代	中込
地元民が遊べるところが少なすぎる(特に雨や冬の屋内施設)	女性	40 代	中込
最先端の技術のある街—企業が技術テストや仕組みを試すことができるような街なら、企業も集まり、雇用も生まれ、人口も増える。農業や生活面で技術が活かされると良いと思う。医療は他市より充実しているので	女性	50 代	中込
地元商業は後継者がなく閉店せざるを得ないため、大手商業などをもっと誘致し、外部からの移住者も地元住民も潤うようになったらと思う。佐久の人は(若い人を含め)、群馬や埼玉まで新しいものを求め、お金を使っています。もっと地元をとるなら、外から新しいものを取り入れたらと思う	女性	50 代	中込
発展をしている佐久市。住みやすく、首都圏への交通も良いと思いますが、駅周辺だけでなく、周辺の道路整備も進めてほしいと思います。そして、有名な軽井沢の隣接した良い場所なので、地域の野菜・コメなどの生産者の方々の地場産業をアピールすることにもっと力を入れ、軽井沢まで行かなくても、佐久市はこれだけ素晴らしい特産品があると軽井沢から人流が来るようにしてほしいと思います。都会の方々にも、軽井沢まで来たら、「佐久市の〇〇を見たい、食したい」と佐久市全体の知名度を上げ、全国に良さを伝えていけたら本当に嬉しいです。地域で頑張る生産者の方々の後押し、元気づけになることを希望します	女性	60～64 歳	中込
犬(大型犬)を飼っていますが、佐久市は犬飼いに優しくありません。公園や店も犬はダメです。無駄に大きな施設ばかりでつまらない街です。今の時代犬は家族です。犬と楽しく遊べる施設(ドッグランやプールなど)があれば、犬連れで遊びに来る人が増え、もっと住みやすさがアップします。是非、お願いします	女性	50 代	東

・地域おこし協力隊の名をよく耳にするが、別の仕組みもつくれないか。人（口）の取り合いになるのは仕方がないが公平な競争で。高校などの県人会の活用、出身者の有名人を活用、民間でやっている旅とバイトを組み合わせた仕掛けなど ・バルーンの他に、ここだけにしかないイベントの企画を急いでほしい。武論尊さん企画の子ども未来館などきっかけにして	男性	60～64 歳	東
商業施設を建てることは悪くないですが、農地も守っていかなければいけないと思います。農地がかなり減ってきていると思います	女性	30 代	臼田
商店街の活性化をしてほしい。新規参入しやすい環境や駐車場整備など	女性	30 代	臼田
・誘致する企業を魅力的なものにしてほしい（駅前開発が無個性で佐久ならではの魅力がない） ・佐久ハレタクーポンは素晴らしい取り組みだったと思う（佐久市民を対象に今後も継続してほしい）	男性	40 代	臼田
佐久平のみ発展が進み、中心以外は空き家、空き店舗が多く気になります。佐久市全体の発展を望みます	女性	50 代	臼田
佐久平周辺だけでなく、他地区も発展できるようにしてほしい	女性	50 代	臼田
・佐久市中心部と限界集落との格差が大きいと思う。佐久平周辺のみが発展していくことが良いのか ・Uターンする人達の働く場が少ない。東京に出た若者が戻って働く場があることが重要（南佐久の方々含めて）	男性	60～64 歳	臼田
物価高騰の抑制と補助金の支給。ガソリン金額の引き下げ	男性	65～69 歳	臼田
・雇用促進住宅の利用拡大（定額利用化） ・行政、農協と一体化した農業振興拡大 ・畜産業縮小、畜産市場休業、食肉センター不採算閉業への対策。工業製品輸出関税引き下げに伴う、畜産物生産価格の下落、飼料の大幅値上り、コロナによる業績不振 ・市内飲食業、宿泊施設、外食産業への支援対策 ・林業活性化。国産林の活用拡大対策 ・JA不採算部門切り捨て、生産担当不在、行政と一体化した事業拡大を期待する ・後継者支援、補助の施策。市等の対応状況の一覧を公開されたい（支援事業全般）	男性	70～74 歳	臼田
田口小学校の近くにある、であいの館でボランティアをしています、田口小学校が統合され廃校になったら、五稜郭を観光で活かせるよう工夫したら良いと思います	女性	70～74 歳	臼田
佐久の自然と歴史を活かし、人が集まってくるような事業の展開を望む ・遊歩道、登山道、散策道、歴史道、中央分水嶺道など ・ルート整備、案内標識、安全対策	男性	75 歳以上	臼田
・これからの佐久市を担い、私達を支えてくれる子ども達の生活が向上することを願います。物価が上がっても給料が上がらなければ、将来に希望が持てないと思います。佐久市内の中小企業で働く多くの若者が救われるような政策を望みます ・佐久市民の経済低迷に対しての支援は、一部ではなく市民全体へ向けて考えるべきです。給付金であれば消費して経済を回そうとする市民も多いはずで。不公平感のない施策で市民の幸福度を上げていただきたいと思います	女性	60～64 歳	浅科

県外から友人が遊びに来た時、どこか近場で観光しようと考えましたが、佐久平駅周辺では思い当たらず、小諸の懐古園と軽井沢へ行きました。その後、何人かの人に聞いてみたのですが、ここという場所がなく、「今、この時季はここが良いです」「こんなコースがおすすめです、駅からバスが出ています」などがあったら良いと思います	女性	60～64 歳	浅科
アニメイトを誘致してほしい	女性	60～64 歳	浅科
・佐久平駅周辺の集中のみならず、旧佐久市以外の発展 ・農業従事者の高齢化、衰退 ・荒廃した畑や山林の問題	男性	65～69 歳	浅科
・商店街の消滅の対策(空き家に昭和の街を復活するイメージ) ・観光基盤の整備とあるが、本当に地域の観光資源を周知活用できているか疑問に思う(せっかく温泉等があるのに、活かしきれてないと思う)	男性	10 代	望月
Costco を誘致してほしい	男性	40 代	望月
・佐久市は全国地方都市の中で、ロケーション、交通、環境条件で相当優位である。これまで以上に企業誘致、移住、交流人口、前例のない定住(移住のような)の仕組みづくりに集中投資し、そこから得られる収益で人口減少や少子高齢化などの対応をしていけるモデルづくりをするべきだ ・望月、浅科の活性化は行政では無理。既に多くの民間の活動が起きており、それを上手に行政が裏でサポートしていけば、市全体の大きな力になると感じる	男性	50 代	望月
ある程度の年齢になっても、自分の特技を活かした職に就けるような環境づくりをしてほしい	女性	50 代	望月

▽保健・医療・福祉

子育て支援の増加	男性	20代	浅間
視覚障害者です。障害者に対する対応が長野市などと比較すると少ないと感じます。具体的に交通インフラ(タクシー補助、障害者向けの交通手段、助成金、窓口対応)	女性	20代	浅間
医療費も無料にしてほしい(子どもが多いと負担が大きいので、無料化になれば子どもも増えるかもしれないし、とても住みやすい環境になります。是非、そうなってほしいです)	男性	30代	浅間
以前、東京に居住していましたが、東京23区のように子どもの医療費を18歳まで無償化してほしい	男性	30代	浅間
子育て支援の充実	女性	30代	浅間
単身、独身者に対して将来的な不安がある。まだまだ田舎ならではの結婚、子育てに対する支援が大きく、その他はとってしまう。佐久に建てられている施設は都会の富裕層が対象と聞き、佐久市民の老後はどうなるのだろうかという不安がある。若い世代、中間世代のコミュニティがあまりないように感じるので、特にコロナ禍では孤独を感じやすい	女性	30代	浅間
子ども達にとってより良い環境になるようにお願いします	男性	40代	浅間
・長野県は特に高齢者が多いです。もっと子育て、教育に力を入れ、支援すべきだと思います。明石市の子育て支援を見習い、取り入れたらいいのにといつも思っています(人口増加につながっているそうです) ・松本市は保育園での使用済みおむつの持ち帰りを止め、園で破棄処分してくれるようになったそうなので、佐久市も早くやってほしいです(コドモンの導入より、こちらの方を先にやってほしかったです) ・コロナでしょっちゅう休園になるので働けません。もういい加減にしてほしいです	男性	40代	浅間
人間ドックが高額なので、補助金などがあると嬉しい	男性	40代	浅間
健康第一 ・がん検診をもっと受けやすくしてほしい ・年齢制限はおかしい。5年に1度ではなく、毎年受けられるようにしてほしい(肺がん検診)	女性	40代	浅間
子育て世代の手厚いサポート	女性	40代	浅間
・夜間の小児科受診できる病院を増やしてほしい ・浅間病院もネット予約できると良い ・病児保育ができる施設を増やしてほしい	女性	40代	浅間
中学生の娘が吹奏楽に入っています。出費が多くて大変です。補助金があると助かります	女性	40代	浅間
高齢者や子育て世代のみ重要視しているが、今の50代世代にも恩恵がほしい ・高齢者世代→年金は昔55歳～ ・子育て世代→保育、小中高無料 ・50代世代→年金65歳～70歳より。子育ては保育、小中高、全て有料 子どもの頃は55歳定年で、60歳から年金暮らしで何をしようかと考えていたが叶わず、65歳～働くのか、遊べるのか。今の50代にも何かしてほしい	男性	50代	浅間
・専門性のある医師(常勤)が勤務している病院を多くしてほしい ・発熱外来のある病院を増やす	男性	50代	浅間
子どもを増やすための思い切った政策を望みます	男性	50代	浅間

高齢化、独居の高齢者、または老々世帯の増加に伴い、地域包括支援センターの業務が増えているとお聞きます。協力体制の下、援助していただいているとも聞いています。担当職員の方々のお身体が心配です。共に協力し合えるマンパワーでの支援があると良いと思います	女性	50代	浅間
ワクチン接種など、1回目より2回目、3回目と工夫で効率良く接種を受けることができた対応に大変感謝しております。継続してほしいです	女性	50代	浅間
ひとり親家庭支援を今まで以上に厚くしてほしい	男性	60～64歳	浅間
・問11⑦「障がい者福祉」－(例)「キッズケアチャレンジさく」→調べても不明 ・障がい者福祉－諏訪市のふれあい広場と同質の企画ならば賛成だ。何か手伝えることがあれば、休日に奉仕したい。諏訪市では腹話術奉仕をしていた ・少子化－少子化の最大の原因は生活苦にあると思う。対策として、雇用を充実すべきと思う。具体的には、佐久市役所非正規雇用の職員を正規雇用にしてはどうか。また、公務員非正規雇用を最大限正規雇用にする全国運動を佐久市から起こしてほしい ・夫婦別姓－認めるべきではない。日本の戸籍制度は世界がうらやむ信頼の高い緻密な業務と聞いている。戸籍制度の優秀さを国政に訴えてほしい。私自身二度名字が変わっていて、確かに苦労している。だからといって夫婦別姓には同意できない	男性	65～69歳	浅間
・老人福祉施設と学校等を近くにしようか ・子どもは宝。少子化の対策を	男性	65～69歳	浅間
最近、佐久市の精神障がい者のためのボランティアを始めましたが、佐久保健所管内の市町村と比べ佐久市は活動が低調のように思われます。「快適健康都市」を目指している市としても障がい者対策にもっと力を入れていただけたらと思っています。職員の皆さんも一生懸命されているのは分かりますが、大学病院等の協力しながら対策を進めていただけたらと思います	男性	65～69歳	浅間
高齢者が増えています。高齢者が安心して生活できる環境づくりをお願いします	女性	65～69歳	浅間
現在少子化→高齢化→過疎化→労働者不足等々発生しています。国・県・市等で具体的な対策はない(少子化対策事業名)と思いますが、このままでいいのでしょうか	男性	70～74歳	浅間
高齢の一人住まいの状況に心遣いが大切かと思います。今、コロナ禍で不安な方々が多いので、工夫して対応していただきたいです	女性	70～74歳	浅間
結婚や出産する予定がないため、将来、独身者向けのサービスなどもできたら嬉しい。子育て支援ばかり騒がれているが、一生独身という人も増えているのだから、そういった人達にも恩恵がないのはおかしい。産休や育休を取っている間、休んでいる人達の分の仕事を負担している人達も報われるようになってほしい	女性	30代	野沢
長野市から転勤で来ました。驚いたのは佐久市には室内で子どもが遊べる場所がないことです。児童館もつどいの広場も午前中までしか使えず、とても大変な思いをしました。長野市のじゃんけんぽんは10:00～18:00まで使えました。産院も2箇所しかないこと、発達障害育児に対して理解のある人が多くなればと思います(担当保健師や心理士にバカにされましたので)	女性	30代	野沢
幼児を夜間も預けられるところがあると、シングルマザーの方の不安や悩みも解消するのでは(一人になったら考えると、預けるところがない限り、仕事は難しく貧困で悩むのではと)	女性	30代	野沢
子育て世帯、ひとり親世帯などの支援をもっと充実させてほしい	女性	30代	野沢

他の市町村より出産祝い金等がないことがやや不満に思います。高齢者福祉も大変重要かと思いますが、子育て世帯への対策をもっと強化してほしいと思います。大変苦しいです。ご検討ください。よろしくお願いします	女性	30代	野沢
今、いろいろな子育て支援があり、とても助かっています。私は子どもが3人いますが、子どもが大学生になった時の経済面での不安があります。子どもが小さな頃からその不安があったので、その不安が払拭できれば嬉しいです。うちは3人産みましたが、将来と考えると、2人目、3人目を諦める夫婦もいると思うので、安心して2人目、3人目更に4人目も考えられる何かがあれば良いと思います	男性	40代	野沢
障害福祉サービスについて一担当部署の職員が制度の目的や詳しい内容をよく分かっていないので、きちんと理解している人を配置してほしい。画一的な対応でなく、個々の実情やニーズに応じた対応をしてもらいたい。国や県が示す高い理念が市のレベルになると全く活かされないことが残念	男性	40代	野沢
子ども支援(児童手当など)は所得制限をかけるべきではない。子どもは皆平等であるべき	男性	50代	野沢
問11②「保健活動」●保健活動の充実→市民に委託せず、市役所の人があれば良い	女性	70～74歳	野沢
誰もが気軽に通えるカウンセリングルームをもっと身近なものにする。メンタルヘルスが日本の最大の課題である。自殺者やうつになる人を少なくする必要がある。悩みや愚痴、日々の仕事などでストレスを抱えている人はとても多いと感じる。気軽に話せる場所、笑顔になれる場所があると良いと感じます	男性	20代	中込
日本の今後を考えると、人口減少が最も問題だと思います。子どもを産み、育てやすい国となるよう、佐久市が見本となる行動をしてほしいです。未来への投資です。30代ですが、未来の子ども達のためなら多少の負担は受け入れられます	男性	30代	中込
少子化対策を強化してもらいたい。不妊治療のフォロー、男子養子縁組等へのフォロー、コロナ禍でも子を預けられる施設の整備。家族や母親への保障(学級閉鎖や休校に伴う)。出産後の助成など、今の働き手、将来の働き手を育てる取り組みを増やしてほしい。健康都市を目指しても、若い力が疲弊しては本当の健康ではないと思う。自分は子どもがいないが、今の情勢では産みたいと思わない。産みたいと思わせてくれる都市を期待します	女性	30代	中込
乳児の保育施設の充実と病児の預かり保育の充実を希望します	女性	50代	中込
夫婦二人とも具合が悪く、私はあまり歩けません。主人は認知です。94歳の母もいます。介護保険負担割が3割で、とても生活が苦しいです	女性	60～64歳	中込
佐久市で育ち、とても住みやすい場所だと思います。今、子育てをしているので難しいことは分からないのですが、一時保育はもう少し利用しやすいと、もっと子育てが楽になると思います。2ヶ月前に予約しないと利用できない感じなので、せめて1～2週間前でも予約できると、歯医者など受診しやすいかなと思います。今は子どもを病院に連れて行くしかないで、やむを得ない時だけ行っています。自分のことなら我慢しようと思ってしまい、病院に行けず切なく感じます。リフレッシュ目的でも一時保育を利用して良いはずですが、詳しく理由を記入しなければならぬと後ろめたく感じますし、実際リフレッシュ目的では利用したことがないです	女性	30代	東
子どもや若い人達が多いところにしていくべきだと思います。活気が大切です	男性	65～69歳	東
外国人ばかりでなく、日本人で困った人がいない世の中をつくらしてほしい	女性	50代	臼田
浅間病院の地域医療構想が進む中、救急もしっかり見れるようにしてほしい	男性	60～64歳	臼田

問11③「医療」について－休日小児科急病診療センターが全く機能していない	女性	60～64 歳	臼田
子どもを第一に考える市政を	男性	65～69 歳	臼田
高齢者の健康保険、税金額の再検討→年金支給金額では支払いが高額すぎる	男性	65～69 歳	臼田
少子化対策、子育て支援等に重要度を置き、企業誘致の推進も含め、佐久市全般にわたり人口増をお願いします	男性	70～74 歳	臼田
人口減少対策、未婚解消対策(交流の場の拡大)	男性	70～74 歳	臼田
1歳までおむつの支給ができないでしょうか。近隣の町村は無償で配布していると聞きます。働く若い人達にとり、おむつ代はバカにできません。若者が住みやすくなるためのひとつになると思います	女性	70～74 歳	臼田
高齢になってきていますが、介護のお世話にならないよう気を付けてはいますが、必要となった時、現在の年金で入所できるような環境になってほしいと思います	女性	70～74 歳	臼田
少子高齢化への対応に力を尽くしてほしい	女性	75 歳以上	臼田
介護保険が高いと思います。年金生活では少々大変です	女性	75 歳以上	臼田
ひとり親世帯に市独自の支援をしてくれる佐久市であってほしいと思います	女性	75 歳以上	臼田
子育て世代への支援が弱い。多子世帯に更に支援していただけると有難い	男性	50 代	浅科
これから私も含め独居老人が多くなると思います。精神的に健康や日常の困りごとが増えてくると予想されます。こういった不安を抱えた人達を救う、気軽に相談場所が必要かと思います(特に精神・心理カウンセラー)	男性	65～69 歳	浅科
独身者が増加している。佐久市の人口減少にも影響するので、若者の結婚対策に取り組んでいただきたい(調査検討が必要)	男性	75 歳以上	浅科
少子化対策(中心部だけ良ければでは将来はない。現状を喜んでいるようでは、すぐに廃れる)	男性	10 代	望月
子どもが安心して育てられ、生活できること。産むごとに家計が苦しくなるのではなく、豊かになるような佐久市になってほしい。自分の子どもが「佐久市なら安心して暮らせる」と思ってくれるような将来になってほしい。子は宝です。よろしくお願いします	女性	20 代	望月
問11⑨「結婚支援」と「不妊治療への支援」は同列に書くことではないと思いました	女性	20 代	望月
未満児の保育料が第二子は第一子と同時期に入園していないと半額にならないのはなぜでしょうか。「第二子不妊」といった言葉が多い中、やっとの思いで不妊治療で授かっても、歳が離れているからまた満額。少子化がこれだけ騒がれているのに、第三子は無償で、第二子だけそのような制限が設けられているのはおかしいと思う。昔と違い、子ども二人を産み育てるのも大変な世の中だということに気付いてもらいたい。二人目の壁があるのに三人目にいこうとは思えない。すんなり授かれる人ばかりではないと思う	女性	30 代	望月
人口減少、少子高齢化はどうにもならない流れ。それを改善するよりも、現在の2/3人口、10歳以上平均寿命が上がることを前提としたビジョンと取り組みを期待したい	男性	50 代	望月
独身者が増えているように思うので、男女の出会いの機会や世話役のようなイベントなどもしてもらいたくと思う	女性	50 代	望月
都市部の開発だけでなく、その他にも福祉などの補助の実施をお願いします	女性	65～69 歳	望月

▽環境

ごみの出し方について ・ビンを色別にし、袋に入れると「小」でも大きすぎてしまいます。色別をなくすか、もう少し小さな袋を作っていただけると助かります。鉄、アルミも「小」ですと大きすぎるので「極小」袋を希望します ・牛乳パックに極力水分を切った生ごみ(液が染み出そうな物)を入れて出したら戻されました(1袋1個)。牛乳パックは分別していますが、臨機応変な対応をしていただけると助かります	女性	20 代	浅間
可燃ごみとプラごみを分別する必要性がわからない。具体的にどう処理しているのか示して配布してほしい。また、この二つを分別することで環境にどのような変化があったのか数値で示して配布してほしい。人件費が他市町村や都道府県より、ごみによって高くなっているのかどうか調べてほしい	女性	20 代	浅間
ごみの分別が大変なので、分別が楽になる焼却炉の建設を希望します	男性	30 代	浅間
佐久平周辺を整備するのは良いが、その分、田んぼが減り緑が少なくなった気がする。道路などが重要なのは分かるが、公園にも樹木が少ない。50年後、100年後を見据え公園をつくってほしい	男性	40 代	浅間
・山はあるが、街中に緑が少なすぎる。特に公園の中に木々が少ないので木陰がない。御代田の雪窓公園や龍神公園のような緑が公園の中と外の両方にあるのが望ましい。佐久市はとにかく緑が少ないので情緒がない ・ビンごみを色分けして捨てるのに、それぞれ袋を用意して入れるのは合理的でない。ごみステーションにビン用かごを用意して、市民がかごに分けて捨てる方が良い。小諸市はそうしている。今、佐久市は袋代だけ請求するだけのシステムになっている	女性	40 代	浅間
地球温暖化対策が経済活動として強く推進できるようなモデルをつくり、日本中、世界中で誇れるような佐久モデル的なものができることを望みます	男性	50 代	浅間
問12③「地球温暖化対策」－●の項目は反社会性のある対策と思う ・脱炭素－脱炭素と貧困救済は両立しないと思う。脱炭素よりも貧困救済が重要と思う	男性	65～69 歳	浅間
地球温暖化防止に力を入れていただき、環境整備に取り組んでほしい。災害のない街、佐久市を維持してください。長寿のまち、佐久市も	男性	65～69 歳	浅間
高速交通も大切ではあるが、地域の道路などの維持も大切である。道のり面の雑草が多いことや人の通らないところにごみ投棄がしてあったり、また、新幹線の駅前の道路や工業団地の街路樹は最初は綺麗であっただろうが、今では雑草まみれでごみも捨てられている。市民の自覚も大切である。子ども達にとって魅力的なところとして心の中にいつもある市となってほしい	女性	65～69 歳	浅間
大規模商業施設の誘致により、広大な農地が失われることによる環境破壊、景観破壊、佐久市の歴史が失われることの無念さ	男性	70～74 歳	浅間
佐久市の発展・開発という美名の下に自然がなくなっていく。山林を切り、ソーラーを設置する。本末転倒ではないか。自然は何も言わないが、声なき声がとどくようなバランスの取れた市になりますように	男性	70～74 歳	浅間
人口が減ってきているので、県外及び海外からも移住を促進し、移住して来た方達が少しでも長く佐久市に定住してもらえよう、現行のごみの分別方法をより簡素化し、住みやすく暮らしやすい佐久市を目指していただきたいと思います	男性	30 代	野沢
東御中央公園のような、たくさんの遊具やピクニックできるような広場のある公園があれば、子育て世代は嬉しいし、他市の人から見ても魅力の一つに感じると思う。室内で遊べるような場所もつくってほしい	女性	30 代	野沢

・ごみの分別が少なくなったので、ごみ袋も無料にしてほしい ・小さい公園を増やしてほしい	女性	40 代	野沢
快適健康都市を目指しているのであれば、気持ちの良い環境づくりも大切だと考えます。市役所周辺から、先ず美化を考えて下さい。市役所のロータリーも役所らしくしていただきたいと考えます(特に、コンクリートの大きな鉢に花々の姿が乏しいです。これが市の顔、市役所かといつも思いながら通っています)	女性	60～64 歳	野沢
・子ども等が安心して楽しく遊べる公園が少ない。他市町村の方がいろいろとある。できれば、木が多いところ(夏は暑いので)にアスレチック等を設置してほしい ・太陽光発電は各家は良いが、他の場所は良くない ・水資源は安全第一で	女性	70～74 歳	野沢
・街中に小さいごみが一切なくなり、清潔な場所が増えてほしい ・空き家や堤防の草木など景観を損ねるものを減らしてほしい	男性	20 代	中込
なぜ臼田だけ、ごみ袋が違うのか気になります。昔、佐久市ではなかったからですか	女性	40 代	中込
太陽光発電システムを設置している家庭へ、太陽電池設置補助、EV車購入補助もしてほしい	女性	40 代	東
家の近くに公園がありますが、危険だからとブランコが消え、ジャングルジム付き滑り台がなくなり、バイク型の乗り物がなくなり、今では鉄棒と砂場しかなくなっていました。班長会で意見を出したところ、危険管理を誰がするのか、予算がないなどと言われました。小学生など人数がどんどん減っていますが、だからこそ、子ども達の遊べる場所の充実は大切だと思います。子どもの遊具だけでなく、高齢化に伴い年寄りが利用できるよう、医療センターの周りに皆が集まれる公園の設置もしてほしいと思います	女性	60～64 歳	東
・身近で子どもの声が聞こえる、昔のような環境を願っています ・ごみの件ですが、未だにドラム缶でいろいろな物を燃やしている家が結構あります。隣近所でもいいますが言えません。市で見回りをし、注意していただけると有難いです	女性	70～74 歳	臼田
ごみステーションが遠いです。区によっては距離に差があるのでは	女性	40 代	浅科
老人クラブに資金を出し、草刈りなどやってほしい。年寄りの楽しみにもなるし、道端も綺麗になる	女性	60～64 歳	浅科
ごみの回収についてービンの回収は袋ではなく、それぞれボックスでお願いしたい(透明、茶色、その他)	女性	70～74 歳	浅科
山林の整備に取り組み「自然豊かな森林づくり」が必要と思います。佐久市は山林が多くあり、林道の改良等により、観光施設の開発を考えてはどうでしょうか	男性	75 歳以上	浅科
道路やガードレール側の雑草や樹木の手入れをしてもらえたらと思う。脇道から出てくる車の見通しが悪いし、見た目も市がすさんで見える	女性	50 代	望月
住宅街などに公園や庭園を設置する(散歩やランニングもできると良い)	女性	50 代	望月

▽防災・安全

・用水路と通学路が隣接している箇所が多く、とても危険と感じます。子どもの安全もドライバーの安全も守られるよう整備してほしいです ・浅間小学校正門前の道路に横断歩道をつくってほしいです。切実なお願いです。登下校の際に細い道を遠回りさせられている危険な現状です。また、授業で北側の畑へ行き来している児童が自由に道を横断していて大変危険であると感じます。横断歩道の設置により、全て解決すると思われます	男性	30 代	浅間
小田井地区に住んでいますが、子どもの通学路が非常に危険で何回か事故に遭いそうになっています。小田井宿の中仙道で道は狭く30キロ規制なのですが、車は倍以上で走っています。警察にも何回か相談しましたが、パトロールをしてくれることもなく、無法地帯となっています。市の方でグリーンラインを引いてもらいましたが、大した効果ありません。子ども達のためにスクールゾーン、通学路の危険箇所の見直しを学校と協力して是非ともお願いしたいです。市・警察・学校の協力で安全な通学路をつくってあげたいです	男性	40 代	浅間
佐久平駅周辺開発に伴う、人口増加が予想されます。浅間山噴火や大雨などの災害時の避難経路や場所の開示、大雪の際の早急な雪かきをお願いします	女性	50 代	浅間
農業用地が住宅地や商業用地になっていくのに不安がある。自然災害の要因のひとつになっていくのではないかな	女性	50 代	浅間
住みやすさは感じられます。人の動きが多くなるので、もう少し防犯に力を入れていただきたい	男性	60～64 歳	浅間
・問13①「防災」－●の項目以外に火山は？ ・問13②「消防・救急」－(例)消防団は若者がいないから無理 ・消防団について－私は何回か転住しているので消防団を知らない。佐久市の若者は「消防団に入りたくないから遠方に進学、就職したい」と聞くこともある。一方、「消防団に是非入りたい」という者もいる。この差は何か研究すべきと思う ・火山－日本全国火山の心配はある。佐久市は18世紀に大被害をうけたばかり。できることはしておくべきだと思う。但し、膨大な費用と人材をかけても何も起こらないかもしれない	男性	65～69 歳	浅間
・子どもが犯罪に巻き込まれないよう地域で育てる環境を ・通学中に事故に巻き込まれないよう歩道の整備	女性	30 代	野沢
移住者が増えていますが、今後の治安が悪くならないようにしてほしい	女性	40 代	野沢
通学路の見直しをしてほしい	女性	70～74 歳	野沢
迷惑行為をする人、治安を乱す者への対応や対策を考えてほしい	男性	20 代	中込

台風19号で被災しました。家に続く坂道が崩落し、生活に支障が出るものでした。修繕にかかる費用は1000万円と見積が出たところで市に相談しましたが、私道ということで一切支援をしてもらえませんでした。激甚指定災害ということで、国からの支援や赤十字からの支援が市にされていることは知っています。ですので、赤十字や国へメールをしましたが、国からの返答はなく、赤十字からは返答がありましたが、「支援金の用途は市に任せており、何もできない」とのことでした。そんな折、台風19号の被災者を励ます花火があげられるということがありました。私は花火が大好きですが、こんなにも見たくない花火は初めてでした。私は生まれ育った佐久市が大好きです。市歌の「わがまち佐久」を誇りに思っています。ですが、私の住むこの佐久市は災害で困っている時に、市民をどうにか助けたいというよりも、前例をつくらず泣き寝入りするほかない。誰も自分事として考えてくれないという市の対応には、大変悲しく、憤りすら覚えます。今からでも助けていただけるなら、どうか助けて下さい。被災して生活も危ぶまれる状況で一円も支援していただかず、花火で勇気づけられるほど生活は豊かではありません。どうかこのことが届きますように	女性	30代	中込
開発は良いが、近くに住む住人の治安や交通が激しくなり、年配者は住みにくさを感じています。安心して生活できる市にしてほしい	女性	50代	中込
子どもの登下校の安全を更に充実させてほしい(通学路のガードレールや歩道の確保など)	女性	40代	臼田
臼田地区に新しい小学校が開校しますが、全ての子どもをバス通学し、安全に通学できるようにしてほしい	女性	60～64歳	臼田
みどりのおじさんのような方がいると安心します。朝は民生委員さんや交通安全協会の方が子どもの登校時に指導して下さることがありますが、下校時にはほばないのが現状です	女性	40代	浅科
公共投資をしてでも荒廃している農地や官有民有を問わない山林の整備。農地を農地として、山を山として本来あるべき姿にしておくことが山林や農地の保水力を高め、降雨時の流出係数を低下させると思います。荒地や草むらの減少は重要な獣害対策にもなるのではないのでしょうか	男性	60～64歳	望月

▽市民生活・協働・交流

お知らせや情報を放送していただきありがとうございます。ただ、窓を閉めているせいか聞き取ることができません。また、ご近所付き合いがないので確認できません。佐久市のLINE登録をしているので、そういったものでも通知が来ると確認できるので有難いです(地域の奉仕活動やイベント中止など)	女性	30 代	浅間
少子高齢化が進む地方都市において、他の自治体と差別化を図り、人口減少を食い止めるには、移住促進と子育て支援の充実が重要な鍵を握っていると思います。また、移住も含めた魅力あるまちづくりを実現するためにも、引き続きハード・ソフト両面からの医療体制の充実と都市間交通、地域交通の整備をより一層強力に進めていただきたいです	男性	40 代	浅間
格差がない市にしてほしい。真面目に生活している人が損をするような生活はしたくない	男性	40 代	浅間
住民税が高すぎる。そのお金が本当に住民のために使われているのか	女性	40 代	浅間
子育てや移住につながる魅力的な場所をつくるか補助をする。全てにおいて細々つくらず、どれかひとつでも注目をおいてもらいたい。人口を増やし、税金を納めてもらう。次世代に繋がるまちづくりをする	女性	40 代	浅間
若いうちで仕事があるうちはまだ良いと思います。現状は、農業含め副業をしないと成り立たない世帯も多く、収入額とされる金額に副業の分がカウントされていないためか、各種福祉レベルも下がっているのではと思っています。病気になり、高齢になり、それでも生活レベルを落として暮らせるか、佐久に住み続けられるか疑問です。例えば、運転免許証を返納したら暮らせるでしょうか。家を手放しても車は手放せない方々が見えていますでしょうか	女性	40 代	浅間
市役所の窓口は土日もやってほしい	女性	40 代	浅間
住民税、固定資産税が高すぎる	女性	40 代	浅間
埼玉県出身で、仕事の関係で佐久市に居住し20年以上になります。引っ越して来て一番感じたことは、周りの人(古くから住んでいる方)が非常に閉鎖的だったことです。なかなか受け入れてもらえませんでした。首都圏からの移住先として今後期待していますが、先住民の方の意識を変えていかなければ駄目だと思います	男性	50 代	浅間
今のまま、自然豊かで活気あるまちづくりを進めてもらいたい	男性	50 代	浅間
ネットワークなど、佐久市内同じ環境であることー現在でも当然なことだと思いますが、整備されていません。市、まちづくりでは重要ではないでしょうか。アンケートを取ったことが重要ではなく、アンケートから目標を見出していきたいと思います	女性	50 代	浅間
将来を担う子ども達が住みやすい市政づくりを希望します	女性	50 代	浅間
都市開発が進み、佐久市に移住してくる人も多くなってくると思いますが、住民が安心して住める市、安心して子育てできる市になってほしいです	女性	50 代	浅間

・問14③「行財政経営」－(例)民間委託→水道民間委託はすべきではない。どの自治体も失敗しているらしい。研究してほしい ・問14④「高度情報通信ネットワーク」－●行政DX→デジタルトランスフォーメーションは控えるべき。先進国はやめている(例:エストニア) ・過疎と都市化が同時進行する佐久市は、例えば東京郊外の住宅地「田無第4都営住宅」と似ている。都市化により住民は1970年代に追い出された。それでもここに残った住人は何人いるか調べ、残った人々は何が魅力で西東京市に留まったのかを研究すれば、佐久市発展のヒントが得られると思う。私はこの団地の子どもとして1960年代を過ごした。今の佐久市は西東京市と似ている ・緊縮財政論－「財政が破綻するから増税する」は緊縮財政論でよく言われる。財政は税収だけでまかなうものではないはず。破綻論が市議や市長の持論であれば、研究してほしい。既にこの理論は本年2月の参議院議会の質問で否定され、日銀総裁も敗北を認めている。詳しくは財政破綻論で検索して研究してほしい	男性	65～69 歳	浅間
佐久市民が心身共に健康な毎日が送れるようなまちづくりをしていただきたいと思います	男性	65～69 歳	浅間
市外、県外からの人との交流。訪問者や人口増を望みます	女性	65～69 歳	浅間
市職員の意識改革－業者任せの体質改善。役付職員のレベルアップ。信頼される市役所であれ	男性	70～74 歳	浅間
福岡、神奈川、山梨に住みましたが、佐久の行政は高く評価できると思います。将来は3～4万人の人口増加を願います	男性	70～74 歳	浅間
とても生活しやすい環境だと思います。デマンドタクシーなど知らなかった取り組みが多くありました。若い人が存在を知ること、家族に伝えたり、広まりやすくなると思うので、SNS等でどんどん発信してほしいです。私の世代(20代後半)は、市長のTwitterをフォローしている人もたくさんいます。発信楽しみにしています	女性	20 代	野沢
市役所の悩み相談の窓口到人が足りない気がします。相談していた方がいつも忙しい方だったので、不在の時間が続き、相談できずじまいでした。何かと忙しいと思いますが、身近な相談窓口など、今後つくっていただけたら有難いです	女性	30 代	野沢
アンケートに答えましたが、よく分からないというのが正直なところ。佐久市が何に取り組んでいると言われても知る機会もなく、自分自身に関することは何となく知っている程度です。住みやすい街なのは確かなので、こんなことに取り組んでいますといった冊子があると良いのでは(既に取りましたらすみません→これも知る機会があればと思います)。市が何に取り組んでいるかは知りたいですし興味があります。子ども、お年寄りの方が安心して暮らせるようになれば良いと思います	女性	30 代	野沢
綺麗な庁舎になると良いですね。とても古いと思います	女性	30 代	野沢
佐久平では若い世代が増えてきました。佐久全体も核家族、共働きがほとんどで、税金でお年寄りを支える若い世代の負担を減らすような対策をお願いしたい。例えば、学校PTAや地域・区の役員や行事を基本参加ではなく、やりたい人やできる人で回してほしい	男性	40 代	野沢
佐久市は住みやすい街だと思います。しかし、全て中途半端な気がします。綺麗な浅間山を見ながらカフェで寛ぐ。外国人とおしゃべりしながらまちを散策する。そんな街並みが良いな。別に大型商業施設は要らない。ネットで物が買える時代。物ではなく、人々が楽しく交流するためのDX。老人も簡単に使えるネット環境の整備。佐久市らしい街並み、まちづくりを望みます	男性	50 代	野沢

災害の少ないまちづくりのためには、細かな場所まで見渡せる行政の力が必要ですが、限界もあります。本来は区長さんが取りまとめるのかと思いますが、区民の中には言いづらかったり、遠慮してしまうこともあります。市役所の中に、市民からの要望を聴く部署があれば大変助かります。安全で安心、災害に負けない佐久市であることを願います	男性	60～64 歳	野沢
佐久市の人口を増やしてほしい。特に子育て世代を増やすことで、佐久市の将来に希望が持てるようなまちづくりを目指す。市の開発公社などがもっと前向きになり、佐久平から半径2キロ以内の土地をもっと購入しやすい価格で、若い人達に提供できるよう動いてほしい。若い世代が減っていくようであれば、佐久市の未来はないと思う。それと併せて、企業誘致も必須。臼田インターの工業団地も全て埋まるよう、市の職員関係者は一層努力していただくことを希望する	女性	65～69 歳	野沢
税金が高すぎと感じる	女性	65～69 歳	野沢
先日、マイナポイントの手続きに市役所に伺いました。老夫婦ですが、二人の若い女性が理解の遅い私達に親切丁寧に導いて下さいました。本当に有難かったです。思い切って手続きして良かったと嬉しくなりました。ありがとうございました	女性	65～69 歳	野沢
問14④「高度情報通信ネットワーク」ー(例)様々な行政手続きのデジタル化・オンライン化→市役所で気軽にやってくれると助かる	女性	70～74 歳	野沢
若い人達が佐久に住んでいけるような佐久にしてほしい。自然の豊かさを他県にもっとアピールし、人口が増加するようにしてほしい	女性	70～74 歳	野沢
是非、アンケート結果をしっかりと分析し、できることからすぐに実行していただきたい。若者が定着したくなるような、移住者が増えるようなまちづくりを、他県・市・町・村の成功例を参考にしながら独自の施策をしっかりと練り上げてほしい	男性	75 歳以上	野沢
長期に及ぶコロナ禍で何かと自制をするこの頃、何となく佐久市中が落ち込んでいる感じがします	男性	75 歳以上	野沢
どの設問に対しても、「これまでの満足度」は「どちらでもない」が圧倒しました。思うに、佐久市が行っていることについて、あまり知らない、あまり興味がない、あまり報われないからだと思います。ですが、それでも佐久市が住みやすく、好きです。何もない、あまりやらない、すごく良いことはないが少し良い、すごく悪いことはないが、少し不満があるというレベルの暮らしは心地よいところもあるのだと自ら認識しました。今回を機会に、注意して見ていきたいと思いました。同時に心地よい暮らしは衣食住・医・教育が担保されなければと思います	女性	75 歳以上	野沢
佐久市へ移住、妊娠、出産、就職を経験しました。以前住んでいた都心と比べ、車さえあれば人も優しく、とても住みやすく感じています。今後は、子ども達の生活が豊かなものになるよう、教育の充実、街の安全、子育て世代の親の職場環境の充実等を望みます。今後も長く暮らしていく佐久市をより良い街にしていけるよう微力ながらできることがあれば幸いです。今後ともよろしくお願いします	女性	30 代	中込
住民税を安くしてほしい	女性	40 代	中込
佐久市としては昨今話題となっている明石市の子どもへの政策をどうお考えですか。移住者も増え、子どもも増えてきた今、将来にわたり見過ごせない政策の一つだと思います。市はどうやっていくのが気になります	女性	40 代	中込
情報分野ー佐久市のLINE等を利用して思うのですが、ごみの出し方等の情報発信が足りなく、お年寄り(一人暮らし)は大変です	男性	50 代	中込

・法人税増の取り組み(他と比べ市民税が高い) ・市役所内の居室－事務机上が乱雑。整理整頓ができていない(昭和の事務所そのもの)。みつともない。事務所内が密状態。昼休みの時の喫煙所内も職員でいっぱい。コロナ禍を機に見直すべき	男性	50 代	中込
少子化問題が一番の課題です。子育てしやすい環境を整えて、子育て世代を積極的に呼び込み定住してもらう取り組みを考えてもらいたい。南箕輪村のようになってほしい。社会増減は4月～7月でプラスとなっており、テレワークの増加で首都圏の子育て世帯の増加移住を更に進めてほしい	男性	50 代	中込
外観的に目立つことに捉われるのではなく、市民生活に密着した身近な問題にも目を向けていただきたい。身近な問題に対し、どうしたら実現できるのかよりも、やらなくて済む理由付けに時間を費やしているように見えるケースが散見される	男性	65～69 歳	中込
県下有数の健康で住みよい街になりますようお祈りいたします	男性	65～69 歳	中込
佐久市は本当に住みやすいところで、いろんな面でお世話になっています。これからの末永くの発展を願います	女性	65～69 歳	中込
定年退職後、休むことなく地元地区および区の事業運営に携わり、現在もいくつかの組織の役職を兼ねているところです。そのうちの区長を経験した中で、感じたこと、現在も思うことを二点申し上げたい ①現在の区長の仕事は種々雑多あり、以前は市議の仕事であったものが、今は何でも区長を通すこととなり、仕事量が非常に増加傾向にあり。数多くある仕事の割には、区長への報酬があまりにも不適當感を痛感します。仕事に見合った報酬アップの検討を強く望むところです。このままだと、今でも成り手の少ない中、将来的に引き受け手がなくなる憂いあり ②上記の理由から、市議の適当な定数の見直し、削減を早急に検討。実践することによるコスト削減	男性	70～74 歳	中込
佐久市の人口増 ①テレビ局に売り込み、アピール(移住) ②住宅と農業－山間部は畑、里部は田畑 ③農協とタイアップし、農業機械の貸し出し(市による補助) ④地元民との交流	男性	70～74 歳	中込
地域ごとに自然、文化、農業、商業等、何か一つに特化した地域づくりができないだろうか	男性	70～74 歳	中込
一部の地域では人口が増えていますが、私が住む部落では少子高齢化が顕著で、空き家も増え、高齢者や独身者のみという家が多いです。ご近所さんが皆顔見知りという点では、とても良いと思います。若い移住者が増えてほしいと思います	女性	70～74 歳	中込
誰もが幸せと思える佐久市でいてほしい	女性	70～74 歳	中込
私ども年寄りは大変恵まれています。若い人を(どの世代も)、もっと大切に自分がこの地域に必要な人間であるということが見える社会であってほしいです。そうすれば、ニコニコ顔で誰にでも挨拶のできる地域になれるのかな	女性	75 歳以上	中込
愛知県から引っ越して来ました。自然豊かで野菜や果物が美味しく、真夏でも夜はクーラーがいらぬ暮らしは最高です。でも、水道・ガス(都市ガス対応の賃貸がほとんどない)、ガソリンなど生活費が倍近くになりました。どうにかありませんでしょうか。夏でこれだと冬は3倍になりそうです	女性	20 代	東

今年佐久に越して以来、生まれ育った横浜に戻りたくなくなるほど佐久が大好きになりました。“トカイナカ”という言葉で表現される通り、住みやすさに加え、都市部に失われがちな自然が多く残されていて、空気・水・食いずれも美味しく、市民の方々もとても親切に感じるのは、こうした整えられた環境にもよるのかなと感じています(外に出るだけで毎日幸福を実感する程)。これも市役所の方々が、とても親切で、優しく接して下さるおかげとも思っています。世界一住みやすく、文化発展の地となるよう移住者の身として、佐久市の発展を心より祈念しています。また、佐久市民として地域の発展・交流に何でも協力し、まちづくりに参加できたら、とても楽しいだろうなと思います。佐久市の発展を心から応援しています。佐久大好き	男性	30代	東
佐久市に限らず日本の少子化は深刻です。将来的には移民など受け入れなければならなくなるでしょう。佐久市は全国に先駆けた少子化対策や国際化に向けた政策を期待します	男性	30代	東
佐久市に移住し5年。専業主婦で子育てをされていて不快な思いをしたことが何度もある。見下す態度や都合よくコントロールしようとしてくる人もいた。慣れない土地で、こういった地元の人間を見て「佐久は田舎」なんだと思った。都会から移住してきたり、洗練された人は多くいても、地元である誇りなのか威圧的・疎外的な人がある。子育てサロンでは、女性スタッフの関係が悪く、スタッフの質が悪かった。一人、年配の女性は話のわかる方で大変良かった(今でもいっしょのとのこと)。嫌なことばかり書いてしまったが、良いことはそれ以上にある。とても親切な方や素晴らしい地元の方も多く、そういった出会いがあり支えられてきた。でも、一方ではとても残念で断ち切れず体調を崩す方もいるそうだ。「快適健康都市佐久」を掲げるならば、移住者や価値観のズレなどからNOといえるフェアな関係を築くことは重要だと考える	女性	40代	東
佐久市を構成する年代の割合により、働く世代の担う重責が変わってくると思う。その世代がやりがいを持ち、市政に参加し、良くしていこうと団結できれば、もっと良くなる方法が出てくると思う。今は各自の世の中になっていると思う	女性	50代	東
行政が市民に対し、真心を持って接し、優しくれば(思いやりを感じられれば)言うことはありません。どの行政もですが、決めつけや頭ごなしでいうところがあります。言い方ひとつで、その人の心に闇を与えます。佐久市の良い将来を思うならば、まず、言葉や態度を良くしてください。子ども達の未来にも関わってくるので、きちんとした接遇をお願いします	女性	50代	東
新しく発展しているところは、どんどんと家も建ち、商業施設も増えていくが、過疎化が進んでいるところも増えています。空き家問題、若者の都市部流出、田畑も荒れ放題のところ、住みやすい佐久だと思っていますが、もっと良いところを発信していってほしいです	女性	60～64歳	東
佐久で育った子ども達、観光で佐久にいらした方、移住を希望されている方などが、「佐久っていいところだな。住みたいな」と思えるような魅力的な佐久市であってほしいと思います。風光明媚な佐久。医療機関も充実しているのですから、もっとアピールした方が良いのではないですか	女性	60～64歳	東
今回のアンケートは少子高齢化に対する意識を特にしました。医療や学業に関することに文句はありません。けれど、若い人が定住してくれるような、注目される魅力が欠けていると少し感じています。佐久市は比較的住みやすい地域ではあると思うので、情報発信と人を集めるための魅力の発見、創生を頑張ってください	女性	10代	臼田

佐久に住み3年目になります。臼田ICの近くですが、とても静かな場所で住みやすく気に入っています。市役所から届く通知が(コロナワクチンや広報など含め)、以前住んでいた市町村よりも多い気がして、一人暮らしでこれからは転勤がある身ですが、市民として気にかけてもらっているように感じています。また、先日、マイナンバーカード取得申請に市役所へ行きましたが、とても丁寧に対応して下さい、安心して帰って来れました。南佐久の中で転勤になれば、このまま佐久に住み続けたいと思っています	女性	20 代	臼田
・各種補助金や給付金があり、それぞれ申請し受給することができてしまうので、同じ事業者ばかりが受け取る形にならないよう総合的に見て、本当に困っているところにお金がまわるようにしてほしい ・移住者が増えることが良いが、地元のルールや風習も理解してもらうよう市が働きかけてほしい。移住者の人達へのサポート(金銭面)はよく見かけますが、元々佐久市に住んでいる人達のことも大切に、そこにも資金を充ててほしい	女性	30 代	臼田
上下水道、電気代等の公共料金が高くて住みにくいと感じる	男性	40 代	臼田
マイナンバーカードを職場(小諸市)でつくってくださるサービスがあると嬉しいです(小諸市役所の方が小諸市民のものをつくり会社にきていて羨しかったです)	女性	40 代	臼田
佐久市はとても住みやすく大好きです。ずっと住み続けます	女性	40 代	臼田
各地区は少子高齢化で地域活動の担い手が少なくなり、区長をはじめ役員人選が大変な地域が増えていると思います。地区の統合などにはできないでしょうか。ご検討ください	男性	50 代	臼田
毎月発刊の SAKU LIFEをよく見えています。とても参考になります。毎月の催し物に「歴史講座」など多く企画してほしいです	男性	65～69 歳	臼田
佐久市がこれから100年後目指実施可能なテーマと明確な実施内容の提示 ・次世代に残せる自然のあり方 ・各家庭の平凡な生活のあり方 ・急激な気候変動に対する備えの確立→過去と現在における天候データの解析による自然災害の予想と対策 ・澄んだ水を未来に永続的に残す政策の実施	男性	65～69 歳	臼田
佐久市の取り組みはいろいろとありますが、よく分からないことが多い(見えない)	女性	65～69 歳	臼田
今のままで問題が起きないことを祈ります	女性	70～74 歳	臼田
・コロナ禍で難しいが、地域で簡単なお茶会や話し合いができるように世話役が必要 ・佐久市の健康推進に努力され進めていることはとても良いことだと思う。希薄になったとはいわれるが、まだまだ地域で助け合って生活している日々は続いている。重くならないよう、簡単に声を掛け合い、手伝いができるような日頃のかかわりが大切だと思う	女性	70～74 歳	臼田
多くの市民の要望が届きやすい市政を願います	女性	75 歳以上	臼田
Iターン、Uターンなどの移住者、子どもの教育などの促進活動	男性	20 代	望月
自然豊かで子育てをしやすい佐久市を、この先も継続してほしいです。更なる進化も期待しております	女性	30 代	望月

過疎地域に住んでいるので、その点についてひとつ。佐久平周辺ばかりが開発されているが、佐久市はそこだけではないと思います。現に佐久平以外は子どもも減っていて、この先どうなるのか。若い方達が過疎地域に住むメリットがないからではないでしょうか。望月には小児科がないですし、とても便利とは言えません。佐久市のどこに住んでも住みやすいと言えないようでは意味がないと思います	女性	30 代	望月
快適や健康というテーマは行政が取り組むのは当たり前で、全国どこでもある。他地区と比べてどうかという視点が必要であり、そこには満足度だけでなく、簡素、効率性という点の比較評価も重要である	男性	50 代	望月
過疎化が進む地区の整備や住宅の補助金などをアピールして、Iターンなどを進めてほしい。地区に子どもが少ない	女性	50 代	望月
私の住んでいる地域は若者が少なく、人口がおそらく減少していると思われます。一方、佐久平方面においては、人口が増加していると伺います。もう少し、郊外にも移住者が増えると有難いです	女性	50 代	望月
【1】※ 合併してからのこと—まず、直近の市町村合併での功罪がいくつかあると思います。功罪の功の部分にあたっては、大幅にリストラがなかった職員がその身分を保証されたことぐらいでしょう。いまや、いわゆる裕福ないい暮らしができてるのは、市の職員かそのOBを含めた公務員ぐらいで(そのように言っている市民が数多くいます)、一般庶民の暮らしは厳しいものです。大企業の少ない市内では、大半が中小零細企業や零細農家で生計を立てている方が多く、決して楽な暮らしはできていません。その認識は、市の理事者や職員にあるのかを聞きたいと思います。 そして、一番の大罪は、佐久平駅周辺以外の衰退化、いわゆる周辺部の疲弊です。当時たかが10万人の数を満たすために、無理やりに吸収に近い合併を進めた4市町村の理事者は、今どう感じているのでしょうか。その責任を痛感しているのでしょうか。国が進めた政策とはいえ、単独で生き残っている市町村もある中で、財政的なアメをうのみにし、いたずらに不安感をあおるような数字を住民に喧伝し合併を推し進めた、その結果は10万人の人口はどうに下回り、旧町村のみならず旧市の周辺部さえ活気もなく、みじめな状態になっているのが現状ではないでしょうか。地域おこし協力隊などという制度も、その理解しがたい独りよがりな思いを抱えた人間が一部の地元住民と連携し好きなことをするばかりで、地域全体の活性化などにつながるわけがありません。自分おこしをするのはいいですが、公費で食いつなぐのはいかなものかと思います。旧4市町村ごとにその特長を活かしてゾーニングし、市全体を均等に活かす構想もあったような気がします。それすらもどこに行ってしまったのでしょうか。一体、合併以来の数年間は何だったのかと思わざるを得ません。もう、未来も将来もないと思っているのが周辺部といわれる住民の本音です。東京一極化の弊害は種々言われていますが、この佐久市にあっては、佐久平駅周辺への人口や都市機能の集中が問題だと思います。そのひずみは集落の消滅、土地保全の無機能化、自然環境の破壊が進行し、周辺部と差別される地域、市域の多くを占める面積が機能不全に陥ってしまう将来が遠くはありません。いまさら均衡ある発展などと夢のようなことは言いませんが、せめて地域が地域として残れるための維持管理はハード、ソフト両面に必要かと思います			
※この方は別紙のお手紙がついていました。長文のため、文章のまとまりごとに入力してあります。 【1】～【5】です。			
	男性	60～64 歳	望月

【2】 市政運営のことー市にまつわる組織運営のことで言えば、どんな有能な人材でも、長くその地位にとどまることは許されないと思っています。独善、傲慢が横行し、追従する者が増えるばかりです。組織が疲弊、腐敗、衰退することは間違いありません。そのことを許している市民にも問題はありと思いますが、自身が引き際を決断する時期を常に意識すべきだと思います。そして、もっと質が悪いのは、公職を退いた人間がいつまでも権威を保ちたいがために、何かにつけものを言い、あるいは何かしらの役職に就いていることです。高齢者の意見が必要な場合もあるかとは思いますが、しかし、一線を退いた後は後継者・次世代サポートに徹するべきであり、いつまでも自分が力のある人間だと勘違いするべきではないでしょう。時代は常に変化しているのですから、新たな能力、新たな知見を持った者が社会を改革・改善していくべきだと思いますし、歴史や伝統は重要ではありますが、それらを認識したうえでのより良い現在未来を築き上げていくには、柔軟な思考ができる人間が必要です。そういう意味で将来をより良くするには人材の育成、滞ることのない人事刷新が常に必要ではないでしょうか。 人の気持ちを推し量ることのできる、これをすればどうなるのかが考えられる想像力、前例踏襲や追従ではなく、未来を拓くアイデアを発想できる創造力、先入観にとらわれず思い込みや決め込みを排除し、一度は人の意見を受け入れられる聴く力、流行や新しいものだけにとらわれすぎず冷静に俯瞰的に現状を見つめ、過去現在未来をうまく取り入れながら物事を進めていくバランス感覚、そのようなことが大切、必要な能力なのではないかと思っています。行政に市民感覚が必要なことは言われて久しいです。しかし、それができないために未だに言われ続けています。たかが田舎の10万人に満たない市でもそれははかりです。もっと現場に出て来てほしいです。理事者も管理職も一般職員もです。市役所内の人間関係や力関係に重きを置くのではなく、市民の方を向いてほしいと思います。それはごく当たり前のものだから。普通に市民とあいさつができる関係性を築いてほしいです。つまり現場感覚がない行政に佐久市の将来は託せないということです。 行政は公平公正が第一義だと思います。しかし、過剰な公平感、過剰な正義感の弊害もあるのではないのでしょうか。例えば、公共工事や物品購入の入札制度。それがどういふものかわかりませんが、結果的に地域の業者育成が阻まれ、小規模業者は淘汰されてしまいました。地域の商店がなくなり、地域建設業の衰退が遅々として進まない災害復旧にも影響があるような気がしてなりません。市だけの責任ではないと思うかもしれませんが、市の影響、市予算の影響は地域には大きなものがあるはずです。正論は時に人を圧迫し傷つけることもあります。正しいことを知る人は正しいことを言い続けますが、時として弱いもの、未熟なものの心をひどく傷つけます。正しいことは厳然としてありますが、清濁併せ呑む度量も必要だし必要悪というものもあると思います。一部の人に利益を供与することや犯罪行為は許せませんが、そうではない心の余裕が行政にも必要ではないのでしょうか。それは公平公正に反するものではないと思います。市内の業者育成や中小零細企業の支援は市の将来にとって最重要課題のひとつだと思います	男性	60～64 歳	望月
---	----	---------	----

【3】 国保会計について、どうもエビデンスがないように感じてなりません。きちんとした論拠をもって、いたずらに不安をあおりすぎない正確な情報提供をするのが行政の重要な役割ではないでしょうか。デジタル化が進展して情報が得やすくなっているからこそ、より正確な情報を正確な方法で分析し、科学的根拠を明確にしたうえで住民にわかりやすく情報提供してほしいものです。これから様々な計画を策定・実行していく上では、これまでの行政的常識や実績ばかりで判断するのではなく、より化学的知見に基づいたものであってほしいです。それがより良い将来を築く上で重要な要素だと思います。 パブリックコメントという聞こえの良い制度が本来の意味で活かされているのかはわかりませんが、様々な計画も市民の声を聴いたふり、すでに決定している事項の証明のためにやっている感が否めません。都合の良い意見だけ吸い上げていることもありはしないでしょうか。このアンケートにしてもそうです。わずか1000人の意見を択一式アンケートで集めコンサルが集計分析して、そのことを報道し市は実績をアピールする。そうではなく、職員自らが市内全域を回り市民の生の声を聴き、職員自らが問題を発見し解決方法を提案していくことが重要なのではないのでしょうか。それが行政本来の仕事のほうです。市職員も忙しいとは思いますが、中にはそうでもない方々もいるように感じる場合があります。非正規のワーキングプアとされる方々をどれくらい使い捨てにしているかは知りませんが、市職員だから、管理職だからと特権意識を持つのではなく、新任から管理職まで全員が這いずり回って動くくらいの意識がないと何も変わらないのではないのでしょうか。人口減少や少子高齢化が止められないのなら、せめて今いる住民が住みやすいと感じる地域づくりをしてほしいと思います。一部分の住民が参加、一部の声の大きい住民だけが良ければよいのではなく、すべての住民、全地域の最適化を図るべきです。市政へ参加、協働を呼びかけていますというのであれば、それがどういうことか、何に問題があって定着しないのかを真剣に考えてほしいです。住民側に非があるのなら問題点をわかりやすく丁寧に説明してください。 何かにつけてコンサル頼りが目に付く市政運営。もっと自らの手で仕事をする、頭で考える、行動することが将来づくりには大切なのではないのでしょうか。災害時に自分だけ、ここだけは大丈夫と考えてしまう正常性バイアス。それは行政にも当てはまると思います。自分達はきちんとやっているから大丈夫という心理が働いているとしたら、とても心配です	男性	60～64 歳	望月
【4】 ・気候変動、人口減少、少子高齢化、コロナ、課題は山積みで、市だけでは解決しない問題の方が多いと思います。数十年前に均衡ある持続性、サステナブルな地域コミュニティの重要性を説く人がいました。その当時も関心を持って聞いていましたが、やはりサステナブルというのは時代のキーワードになりました。世界規模、全国的な問題もありますが、やはり、最も身近な行政である市政が市民にとって最も心のよりどころとなる場所です。持続可能な地域を維持していくためには、やはり市民とその先立ちとなる市が両輪となって進んでいくべきではないのでしょうか。 ・行政の役割は住民の安穏な生活、安心感、何でもない日々の生活を支えることだと思います。熱気球や北斗の拳に浮かれるのも良いですが、もっと地に足の着いた住民のための行政をわかりやすく行うべきではないのでしょうか。仮に、それはやっていると言われるのなら、わかりやすい説明が不足している、丁寧さが欠けているのだと思います	男性	60～64 歳	望月

【5】 ・デジタル化の推進－ネット社会、AI化が進行し、良くも悪くもその影響を受けずにはいられない時代になってしまいました。市民がその利点を有効活用するために、市政専用の端末を全戸配布するのはどうでしょうか。光回線の拡大も進められている中、使いやすくわかりやすいアプリ開発により、行政手続き、医療、買い物支援、移動支援、教育等、多岐にわたり活用できれば良いのではないのでしょうか。既に進められていることとは思いますが ・市役所の組織再編－素人が言うことではないですが、縦割り解消、意思決定の迅速化、社会経験、民間経験年数の必須化、複眼的思考を持った人材育成、行政的視点にとどまらない視野の拡大など、これからの佐久市のために市が変わることは重要だと思います	男性	60～64 歳	望月
佐久市は自然環境にも恵まれ、東京からも近く、将来人口増加もありうる地域である。計画的なまちづくり、住みよい、コミュニケーション能力のある地域づくりを目指してほしい。一方、市の中心部と山間部との差も大きく、防災面でも山間部の保全や住環境の整備も重要であり、自治組織の健全な運営も望まれる。以前に比べ、住民間の交流も減り、連帯感も減少しているように思われる	女性	60～64 歳	望月
市民一人ひとりが幸福感を共有できる優しい佐久市にしてほしい	男性	65～69 歳	望月
佐久市内だけでなく、もっと他地域にも目を向けてほしい。特に望月地区	女性	65～69 歳	望月

▽その他

行政のLINEの活用はとても良いと思うので、これらのアンケートもLINEで回答できるようにしてほしいです	男性	30代	浅間
・皇室についてー日本の皇室は必要で重要と思う。今後も宮内庁に皇室の佐久市訪問を要請し、実現のために努力してほしい。具体的には宮内庁歌会始詠進歌に市役所全職員が応募し、陛下に短歌で手紙を送ってほしい。市民にも呼びかけてほしい。皇室の存在に否定的な市民がいれば、皇室の必要性について佐久市として説明してほしい ・裁判員制度ーこの制度は76条3項に違反すると思う。佐久市民が裁判員に選ばれ救済を申請したら、佐久市は受理し、国と憲法論議をして市民を守ってほしい	男性	65～69歳	浅間
自身に関与しない質問は判断が難しい(どちらでもないの回答が多くなってしまう)	男性	70～74歳	浅間
コロナのない社会を願っています	女性	60～64歳	野沢
このようなアンケートを求めている、回答者に粗品等を贈らない市にはならないでほしい	男性	20代	中込
・旧統一教会の市長の対応についてー脇が甘いと考える。厳しい対応でいくべき ・コロナ禍で本当に大変な世の中ですが、職員の皆様もご自愛ください	女性	30代	中込
このような調査はとても良いことだと思います	女性	60～64歳	中込
アンケートはWebからも回答できるようにしてほしい	男性	40代	臼田
このアンケートは答えづらかった	男性	60～64歳	臼田
コロナと自分の生活に追われているため、市の活動に関わってられないため、一つひとつの活動自体に分からないことも多く、アンケートは大変でした	女性	60～64歳	浅科
こういうアンケートにおいて性別を書く必要はないと思います	女性	20代	望月
以前も同様のアンケートが来ましたが、何がどのように反映されているのか実感がありません。形式的なアンケートならば意味はないのかなと正直思っています。相変わらず佐久平近辺は開発がすごく進み、住みやすい街に変化しています。マンションが建てば全て徒歩で買い物が済みます。私の済んでいる佐久市春日は全く便利ではありません。車は必須です。合併して一応佐久市にはなりましたが、このアンケートに書いてあることは、以前の佐久市に対してのアンケート内容だと思います。もっと奥に住んでいる人達にもスポットを当ててほしいと切実に願っています。現状では将来は見えてきません。山奥に住んでいる高齢者はどうでも良いのでしょうか。私も後25年もすれば高齢者になります。今のままでは不安しかなく明るい未来はありません。何も変わらないのであれば、今後このようなアンケートは無意味なので必要ありません。小さなことからでも構いません。このアンケート少しでもお役に立つことを願いつつ返送しました。よろしくお願いします	女性	40代	望月
今回のアンケートでさまざまな施策が行われていることを知りましたが、知らないことが多いと気付き返答に迷いました。私自身が関心を持つことも大切ですが、日常の中では全ての事業を知ることは難しいと思いました	女性	50代	望月